

こどもアンケート調査結果報告書

令和7年11月

目次

1. はじめに.....	2
2. アンケート調査内容.....	2
3. アンケート結果の分析.....	4
4. クロス分析.....	46
5. 若者向けアンケート調査からわかる高知市の課題.....	49

1. はじめに

高知市では、「高知市子ども計画(仮称)」の策定にあたり、未来を担う子どもや若者の声を市の施策に反映させることを重視しています。

子どもたち自身が感じている現状や課題、将来への思いを把握し、より実効性のある「高知市子ども計画(仮称)」を策定するための基礎資料として、本報告書をまとめています。

2. アンケート調査内容

(1) アンケート調査の概要

本調査は、子どもたちの意識や実態を把握することを目的として実施しました。調査概要は以下の通りです。

実施期間	令和7年10月27日～令和7年11月14日
対象者	高知市内に通学している小学生・中学生・高校生
回答件数	3,398件 (内訳) 小学生5～6年生 8校 974人 中学生1～3年生 7校 1,179人 高校生1～2年生 3校 1,245人 ※地域や学校種別(公立・私立)などの偏りがないように学校を選定して実施したほか、フリースクールや教育研究所(不登校支援)に通う子どもたちからも回答がありました。
有効回答数	3,398件
有効回答率	100.0%
実施方法	ウェブアンケート(学校等を通じて依頼)
主な質問項目	・あなた自身のこと ・今悩んでいること ・子どもの権利について ・高知市へ伝えたいこと ・高知市の好きなどころ/もっと良くなってほしいところ ・将来の進路や生き方、夢について

(2) 調査結果の見方・留意点

- ① 図表中に記載している「n」は、各設問の有効回答者数を示しています。また、比率算出の基数となるものです。
- ② 集計は、百分率とし、小数点第2位を四捨五入して算出しています。そのため、回答比率を合計しても100.0%にならない場合があります。
- ③ こどもたちの「質問に答えない権利」を守るため、任意回答とした質問があります。そのため、対象者数と比較して、回答数が少なくなっている場合があります。
- ④ 対象によって質問内容が異なります。質問の横に質問対象者のマークを入れています。

小 小学生を対象とした質問

中 中学生を対象とした質問

高 高校生を対象とした質問

3. アンケート結果の分析

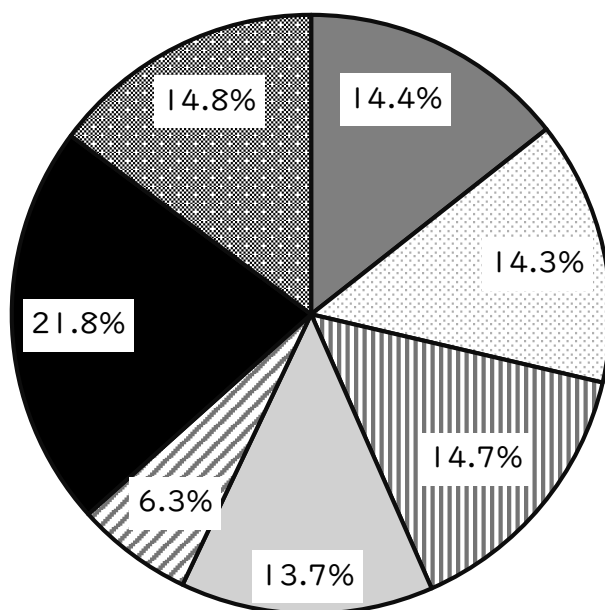
(1) 基本属性データ

問1 あなたの性別を教えてください。(n=3,398)

問2 あなたの学年を教えてください。(n=3,398)

小 中 高

	小学5年生 (n=489)	小学6年生 (n=485)	中学1年生 (n=501)	中学2年生 (n=464)	中学3年生 (n=214)	高校1年生 (n=741)	高校2年生 (n=504)
男	238	254	255	194	109	328	196
女	243	223	239	247	99	403	298
答えたくない	8	8	7	23	6	10	10
合計	489	485	501	464	214	741	504
割合	14.4%	14.3%	14.7%	13.7%	6.3%	21.8%	14.8%



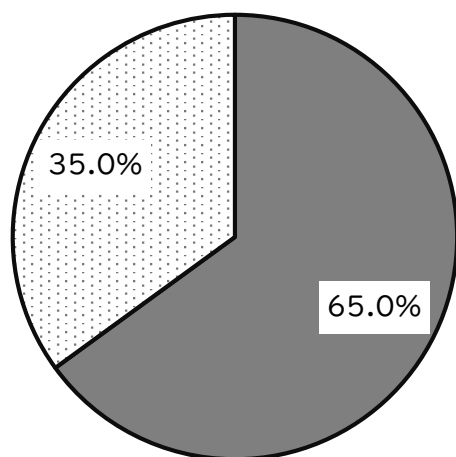
■ 小学5年生 □ 小学6年生 ▨ 中学1年生 □ 中学2年生 ▩ 中学3年生 ■ 高校1年生 ▩ 高校2年生

男女比は、どの年代でもおおむね半数となっており、性別の偏りなく意見を収集することができました。また、中学3年生がやや少なくなっていますが、どの年代も同程度の意見を偏りなく聴取することができました。

問3 あなたの住んでいる場所はどこですか。(n=1,245)

高

	高知市内	高知市外
件数	809	436
割合	65.0%	35.0%



■ 高知市内 □ 高知市外

高校生に対しては、住んでいる場所についての質問を行いました。高知市在住者が約65%、高知市外から高知市内へ通学している高校生が約35%となりました。

問4 あなたは、今幸せだと思いますか。(n=3,398)

小 中 高

【全体】

	幸せ	どちらかといえば幸せ	どちらかといえば幸せではない	幸せではない
件数	1,809	1,339	185	65
割合	53.2%	39.4%	5.4%	1.9%

【内訳】

小学生 (n=974)

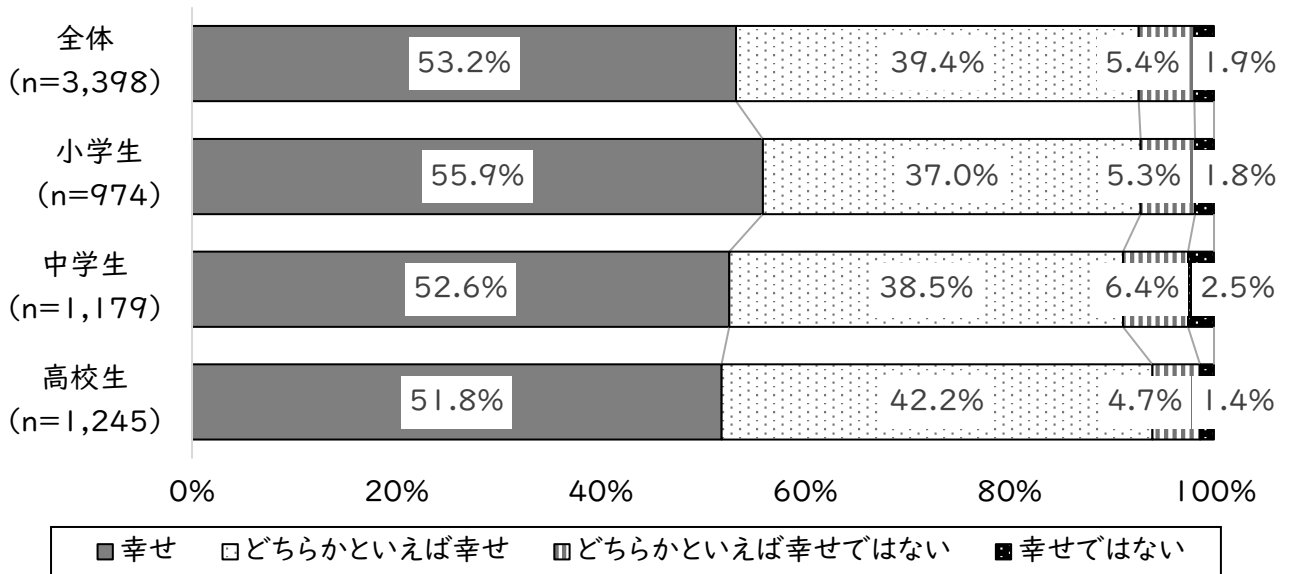
	幸せ	どちらかといえば幸せ	どちらかといえば幸せではない	幸せではない
件数	544	360	52	18
割合	55.9%	37.0%	5.3%	1.8%

中学生 (n=1,179)

	幸せ	どちらかといえば幸せ	どちらかといえば幸せではない	幸せではない
件数	620	454	75	30
割合	52.6%	38.5%	6.4%	2.5%

高校生 (n=1,245)

	幸せ	どちらかといえば 幸せ	どちらかといえば 幸せではない	幸せではない
件数	645	525	58	17
割合	51.8%	42.2%	4.7%	1.4%



今、幸せと思っている子ども(「幸せ」「どちらかといえば幸せ」の合計)は、92.6%であり、多くの子どもが幸せを実感しています。

一方で、中学生は、小学生、高校生に比べて、幸せでない(「どちらかといえば幸せでない」「幸せでない」の合計)と答えた割合が高く、8.9%いました。

問5 あなたは、今の自分が好きですか。(n=3,398)

小 中 高

【全体】

	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
件数	1,018	1,432	680	268
割合	30.0%	42.1%	20.0%	7.9%

【内訳】

小学生 (n=974)

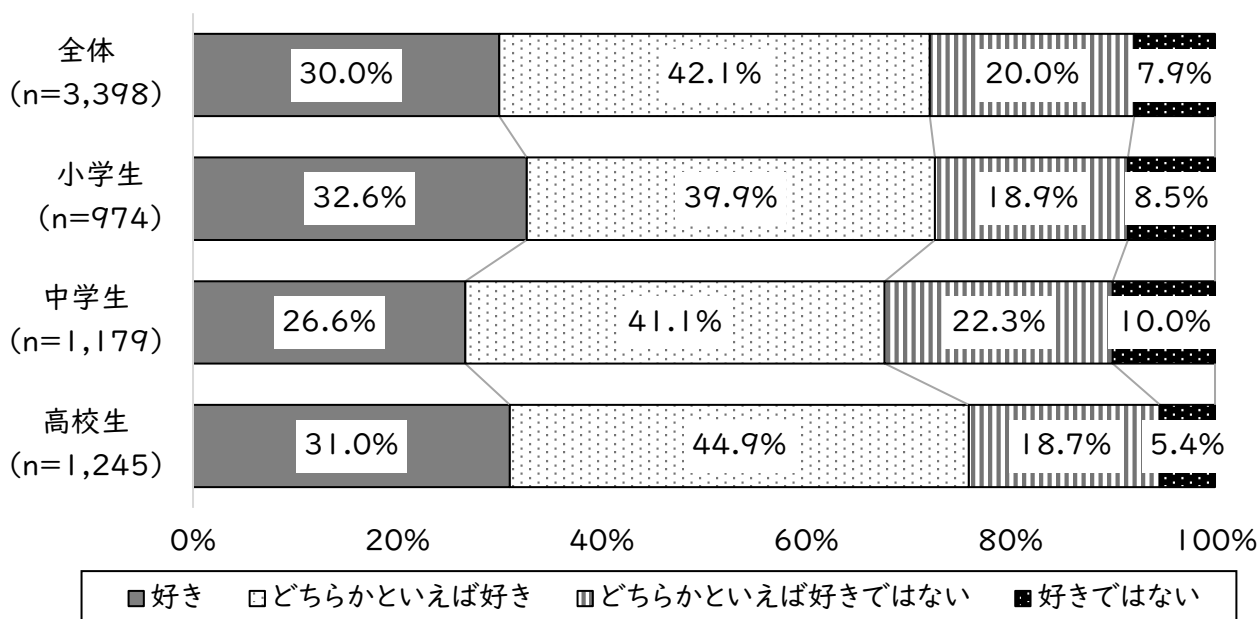
	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
件数	318	389	184	83
割合	32.6%	39.9%	18.9%	8.5%

中学生 (n=1,179)

	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
件数	314	484	263	118
割合	26.6%	41.1%	22.3%	10.0%

高校生 (n=1,245)

	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
件数	386	559	233	67
割合	31.0%	44.9%	18.7%	5.4%



今の自分が好きだと思うことも(「好き」「どちらかといえば好き」の合計)は、72.1%と過半数を大きく超えています。

一方で、中学生は、小学生、高校生に比べて、好きではない(「どちらかといえば好きではない」「好きではない」の合計)と答えた割合が高く、30%を超えています。

問6 あなたは、今の生活に満足していますか。(n=3,398)

小 中 高

【全体】

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
件数	1,604	1,291	376	127
割合	47.2%	38.0%	11.1%	3.7%

【内訳】

小学生(n=974)

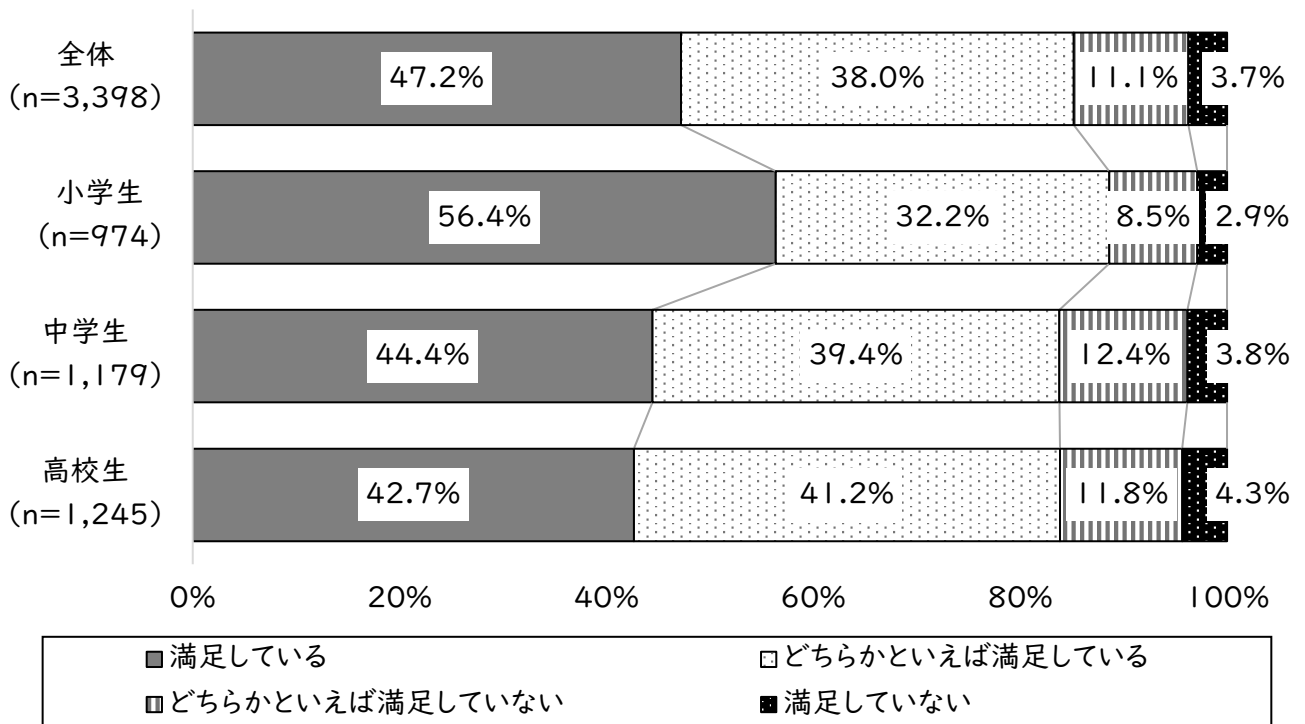
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
件数	549	314	83	28
割合	56.4%	32.2%	8.5%	2.9%

中学生(n=1,179)

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
件数	524	464	146	45
割合	44.4%	39.4%	12.4%	3.8%

高校生(n=1,245)

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
件数	531	513	147	54
割合	42.7%	41.2%	11.8%	4.3%



今の生活に満足している、と答えたこども（「満足している」「どちらかといえば満足している」の合計）は、85.2%と高い割合となりました。特に、小学生は「満足している」と答えた割合が56.4%と高く、「どちらかといえば満足している」と合わせると、88.6%と高い割合となっています。

問7 今悩んでいることや、不安に感じていることはありますか。(複数選択可) (n=3,398)

(注)「学校のこと」「進路のこと」は、中学生・高校生のみを選択肢であるため、有効回答数は2,424として計算しています。

小 中 高

【全体】

	勉強のこと	家族や一緒にくらししている人のこと	友達のこと	学校のこと	おこづかいなどお金のこと	自分の健康のこと	自分の顔や体のこと	進路のこと	特にない/思いつかない	その他
件数	1,989	308	615	404	502	411	672	1,129	829	93
割合	58.5%	9.1%	18.1%	16.7%	14.8%	12.1%	19.8%	46.6%	24.4%	2.7%

【内訳】

小学生 (n=974)

	勉強のこと	家族や一緒にくらししている人のこと	友達のこと	おこづかいなどお金のこと	自分の健康のこと	自分の顔や体のこと	特にない	その他
件数	361	89	162	91	101	162	398	24
割合	37.1%	9.1%	16.6%	9.3%	10.4%	16.6%	40.8%	2.5%

中学生 (n=1,179)

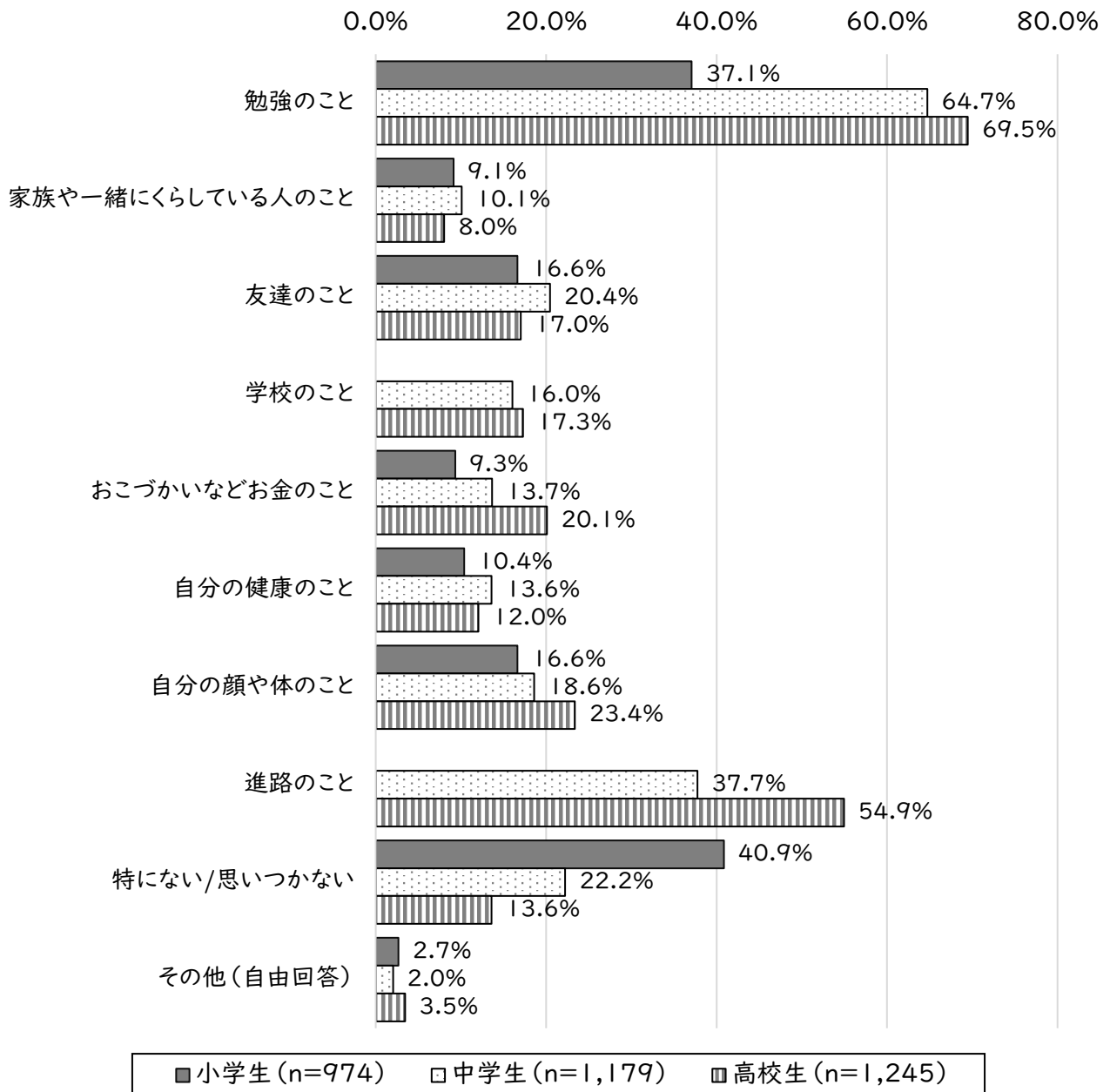
	勉強のこと	家族や一緒にくらししている人のこと	友達のこと	学校のこと	おこづかいなどお金のこと	自分の健康のこと	自分の顔や体のこと	進路のこと	特にない/思いつかない	その他
件数	763	119	241	189	161	160	219	445	262	24
割合	64.7%	10.1%	20.4%	16.0%	13.7%	13.6%	18.6%	37.7%	22.2%	2.0%

高校生 (n=1,245)

	勉強のこと	家族や一緒にくらししている人のこと	友達のこと	学校のこと	おこづかいなどお金のこと	自分の健康のこと	自分の顔や体のこと	進路のこと	特にない/思いつかない	その他
件数	865	100	212	215	250	150	291	684	169	43
割合	69.5%	8.0%	17.0%	17.3%	20.1%	12.0%	23.4%	54.9%	13.6%	3.5%

その他(自由回答)に記載された内容

小学生	<ul style="list-style-type: none"> ・習い事、塾 ・親と喧嘩してしまう ・修学旅行 ・受験 ・水泳のことについて ・遊んでいるときに悪口を言ったりすること ・今後の進路について ・周りからどう思われているか など
中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・部活(8件) ・恋愛(4件) ・南海トラフ ・習い事のこと ・将来のこと など
高校生	<ul style="list-style-type: none"> ・部活のこと(26件) ・恋愛のこと(2件) ・趣味のこと ・目上の人とのかかわり方 ・人間関係 ・クラス替えのこと ・勉強と自分の生活の両立 など



全体としては、「勉強について」もっとも悩みや不安を抱えている結果となりました。

年代別でみると、小学生は、「特にない」と答えたこどもが 40.8%ともっとも多く、多くの小学生は特に不安なく過ごせていることが分かりました。

中学生になると、「特にない」と答えたこどもは 22.2%と小学生よりも少ない結果となりました。一方で、大半の生徒が「勉強のこと」で不安を感じていることが分かりました。

高校生になると、「特にない」と答えた生徒は 13.6%と中学生よりもさらに少ない結果となり、小学生と比較すると半分以下となりました。過半数を超える高校生が「勉強のこと」や「進路のこと」で不安を感じていることが分かりました。

問 8 悩みや不安を感じた時に相談する人はいますか。(複数選択可) (n=3,398)

小 中 高

【全体】

	親	兄弟・姉妹	祖父母	学校の先生 (保健室の先生以外)	保健室の先生	友達
件数	2,054	670	365	556	167	2,093
割合	60.4%	19.7%	10.7%	16.4%	4.9%	61.6%
	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	塾や習い事の先生	ゲームやSNS上の友達	相談する人はいない	その他 (自由回答)	
件数	93	146	189	409	68	
割合	2.7%	4.3%	5.6%	12.0%	2.0%	

【内訳】

小学生 (n=974)

	親	兄弟・姉妹	祖父母	学校の先生 (保健室の先生以外)	保健室の先生	友達
件数	586	181	123	132	59	451
割合	60.2%	18.6%	12.6%	13.6%	6.1%	46.3%
	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	塾や習い事の先生	ゲームやSNS上の友達	相談する人はいない	その他 (自由回答)	
件数	22	43	53	151	26	
割合	2.3%	4.4%	5.4%	15.5%	2.7%	

中学生 (n=1,179)

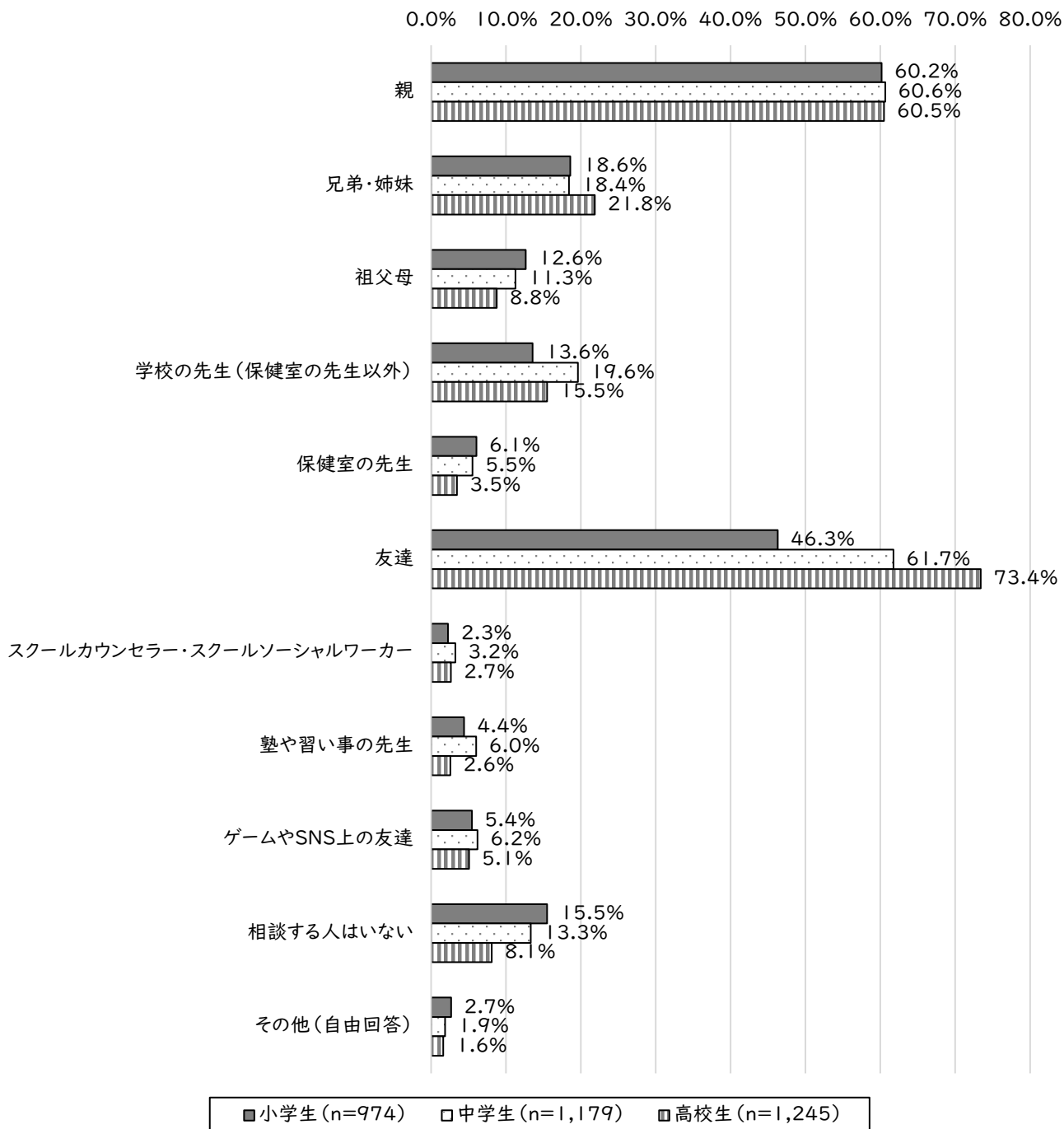
	親	兄弟・姉妹	祖父母	学校の先生 (保健室の先生以外)	保健室の先生	友達
件数	715	217	133	231	65	728
割合	60.6%	18.4%	11.3%	19.6%	5.5%	61.7%
	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	塾や習い事の先生	ゲームやSNS上の友達	相談する人はいない	その他 (自由回答)	
件数	38	71	73	157	22	
割合	3.2%	6.0%	6.2%	13.3%	1.9%	

高校生 (n=1,245)

	親	兄弟・姉妹	祖父母	学校の先生 (保健室の先生以外)	保健室の先生	友達
件数	753	272	109	193	43	914
割合	60.5%	21.8%	8.8%	15.5%	3.5%	73.4%
	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	塾や習い事の先生	ゲームやSNS上の友達	相談する人はいない	その他 (自由回答)	
件数	33	32	63	101	20	
割合	2.7%	2.6%	5.1%	8.1%	1.6%	

その他(自由回答)に記載された内容

小学生	<ul style="list-style-type: none"> ・とくにない/悩みがない(12人) ・誰にも正直にいけない/人に話さない(3人) ・ChatGPT/AI(4人) ・従姉妹
中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・相談しない(2人) ・恋人(3人) ・ChatGPT/AI(2人) ・分からない ・誰でもいい
高校生	<ul style="list-style-type: none"> ・ChatGPT/AI(7人) ・先輩(3人) ・恋人(2人) ・相談しない/したくない(2人) ・部活の顧問 ・ペット ・悩みにあまり関わりがない人



どの年代においても、「友達」と「親」の回答が他の選択肢よりも多くなっています。
 小学生は「親」が最も多く、中学生は「親」と「友達」がほぼ同率、高校生は「友達」が最も多くなっています。年代が上がるにつれて、友達に相談する人の割合が高くなるのが分かります。

問9 あなたは自分が孤独と思うことはありますか。(n=3,398)

小 中 高

【全体】

	いつもある	ときどきある	ほとんどない	まったくない
件数	81	653	1,347	1,317
割合	2.4%	19.2%	39.6%	38.8%

【内訳】

小学生 (n=974)

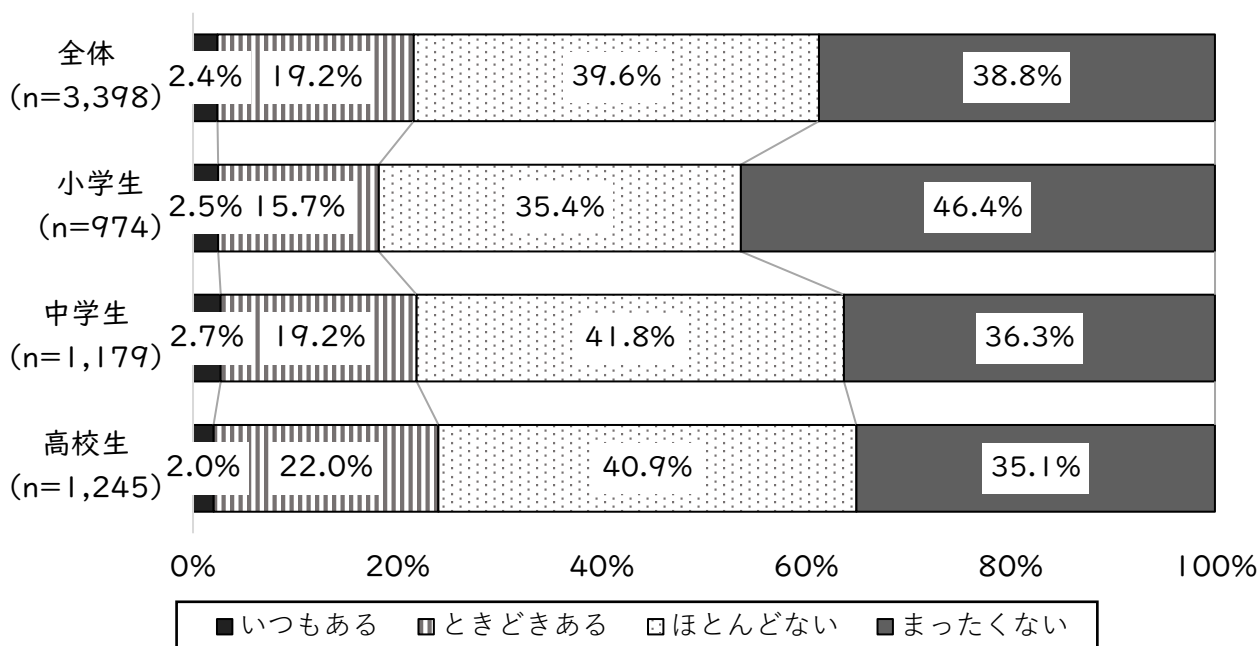
	いつもある	ときどきある	ほとんどない	まったくない
件数	24	153	345	452
割合	2.5%	15.7%	35.4%	46.4%

中学生 (n=1,179)

	いつもある	ときどきある	ほとんどない	まったくない
件数	32	226	493	428
割合	2.7%	19.2%	41.8%	36.3%

高校生 (n=1,245)

	いつもある	ときどきある	ほとんどない	まったくない
件数	25	274	509	437
割合	2.0%	22.0%	40.9%	35.1%



孤独を感じたことがある、と答えたことも(「いつもある」「ときどきある」の合計)は21.6%で、2割を超える子どもが、孤独を感じることもある、と回答しています。特に、高校生は24.0%と、小学生や中学生に比べてやや高い割合となっています。

問 10 家族の人や一緒に暮らしている人は、学校であったことなど、あなたの話を聞いてくれますか。(n=3,398) **小** **中** **高**

【全体】

	聞いてもらえる	ときどき聞いてもらえる	あまり聞いてもらえない	聞いてもらえない
件数	2,757	533	77	31
割合	81.1%	15.7%	2.3%	0.9%

【内訳】

小学生 (n=974)

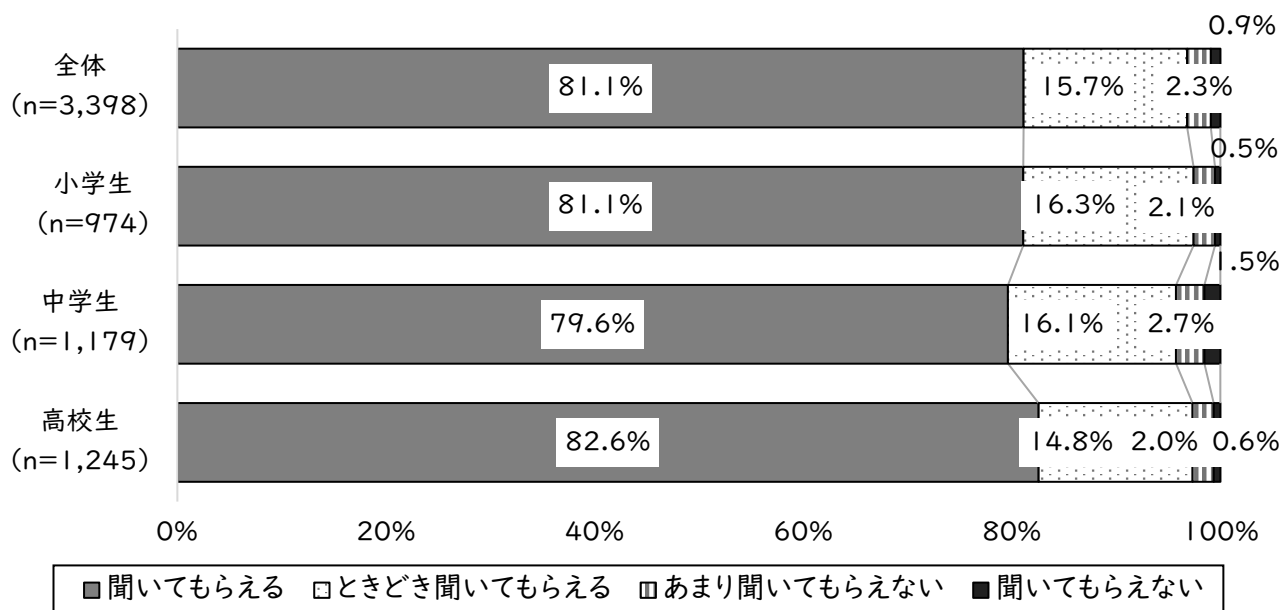
	聞いてもらえる	ときどき聞いてもらえる	あまり聞いてもらえない	聞いてもらえない
件数	790	159	20	5
割合	81.1%	16.3%	2.1%	0.5%

中学生 (n=1,179)

	聞いてもらえる	ときどき聞いてもらえる	あまり聞いてもらえない	聞いてもらえない
件数	939	190	32	18
割合	79.6%	16.1%	2.7%	1.5%

高校生 (n=1,245)

	聞いてもらえる	ときどき聞いてもらえる	あまり聞いてもらえない	聞いてもらえない
件数	1,028	184	25	8
割合	82.6%	14.8%	2.0%	0.6%



家族や一緒に暮らしている人に話を聞いてもらえる、と答えた子ども（「聞いてもらえる」「ときどき聞いてもらえる」の合計）は、96.8%となり、多くの子どもたちは自分の話を聞いてもらえていると感じています。これは年代別でも、割合に大きな変化はありません。

問 11 あなたは家族の人や一緒に暮らしている人など、周りの人から大切にされていると感じますか。(n=3,398) **小** **中** **高**

【全体】

	常を感じる	たまを感じる	あまり感じない	感じない	分からない
件数	2,135	880	130	33	220
割合	62.8%	25.9%	3.8%	1.0%	6.5%

【内訳】

小学生 (n=974)

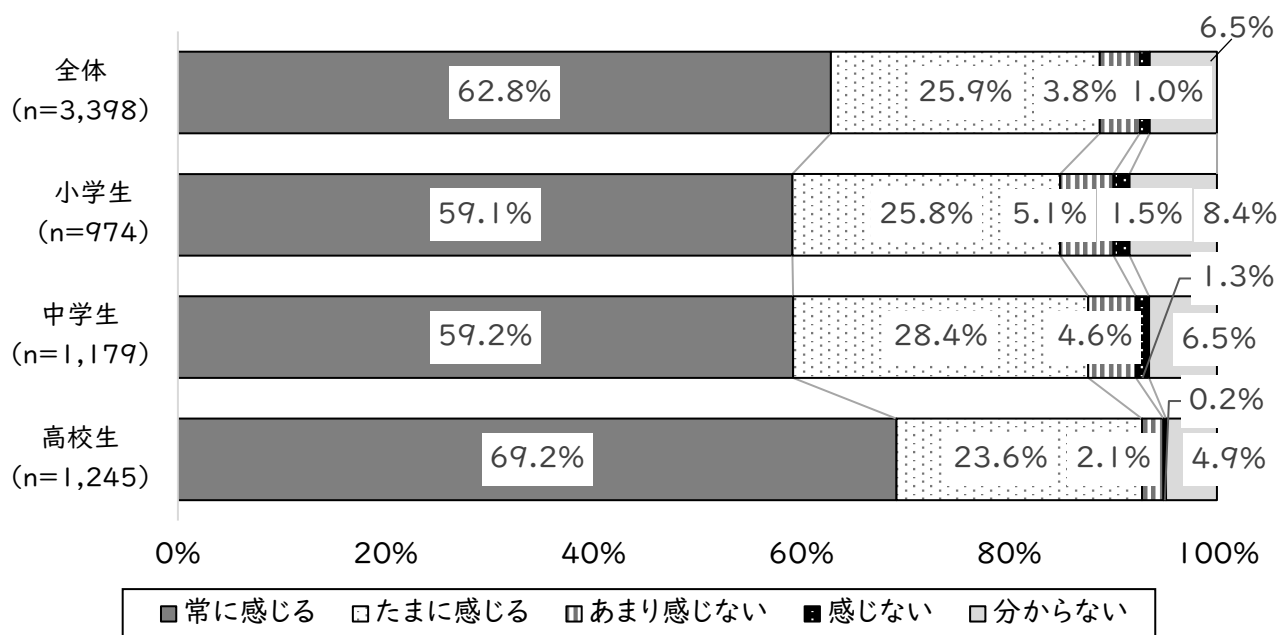
	常を感じる	たまを感じる	あまり感じない	感じない	分からない
件数	576	251	50	15	82
割合	59.1%	25.8%	5.1%	1.5%	8.4%

中学生 (n=1,179)

	常を感じる	たまを感じる	あまり感じない	感じない	分からない
件数	698	335	54	15	77
割合	59.2%	28.4%	4.6%	1.3%	6.5%

高校生 (n=1,245)

	常を感じる	たまを感じる	あまり感じない	感じない	分からない
件数	861	294	26	3	61
割合	69.2%	23.6%	2.1%	0.2%	4.9%



周りの人から大切にされている、と答えたこども（「常を感じる」「たまを感じる」の合計）は、88.7%と高い割合となりました。特に高校生は、「常を感じる」が69.2%と特に高い割合となっています。

問 12 こどもの権利を考えると、4つの大事な考え方があります。4つのうち、知っているものはありますか。(複数選択可) (n=3,398) 小 中 高

【全体】

	命を守られ、成長できること (すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分にのばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。)	「こどもにとって最も良いこと」を第一に考えること (こどもに関することが決められ、行われる時は、「そのこどもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。)	意見を自由に表明し、参加できること (こどもは自分に関係のある事柄について自由に意見をいうことができ、大人はその意見をこどもの発達に応じて十分に考慮します。)	すべてのこどもは、どんな理由でも差別をされないこと (すべてのこどもは、こども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況など、どんな理由でも差別されません。)	知っているものはない
件数	2,144	823	1,371	1,766	802
割合	63.1%	24.2%	40.3%	52.0%	23.6%

【内訳】

小学生 (n=974)

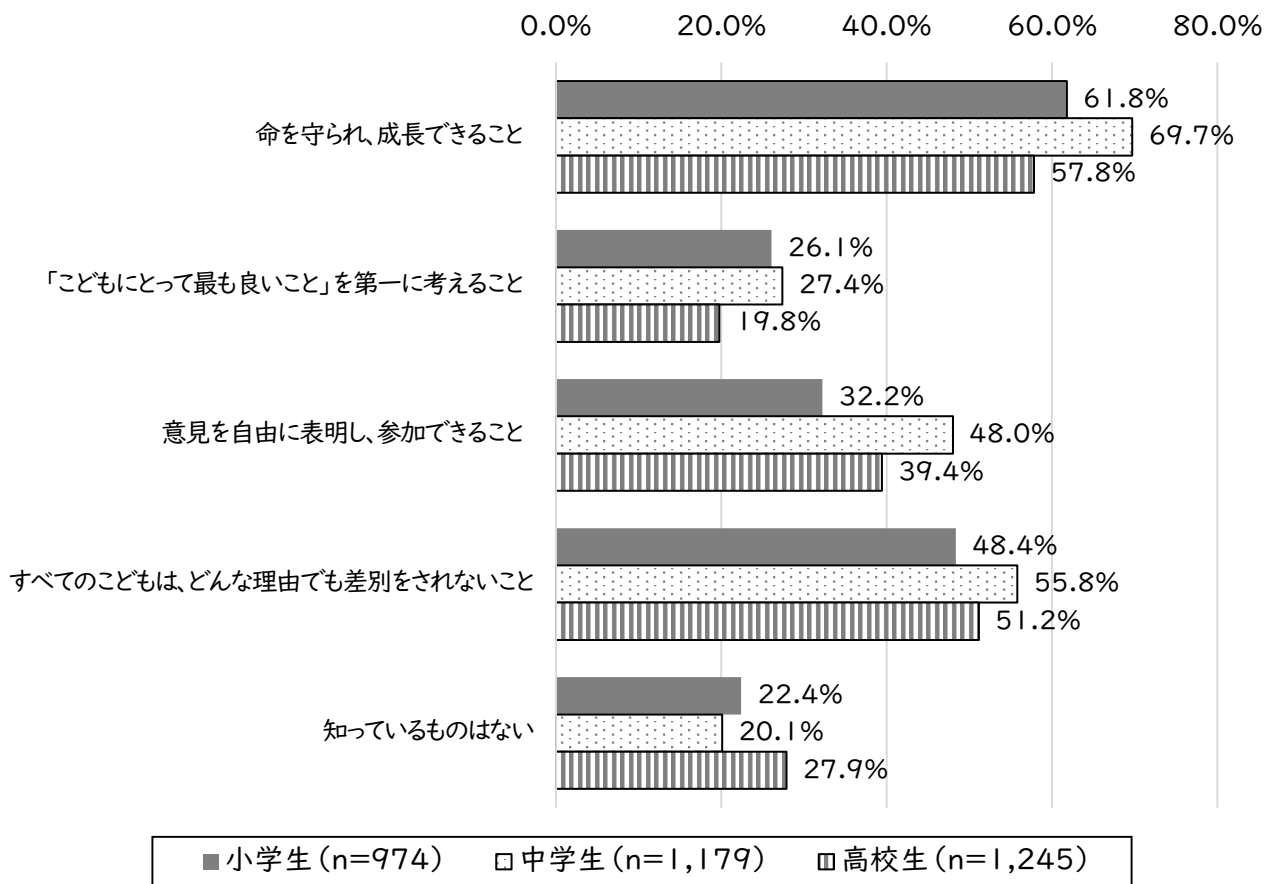
	命を守られ、成長できること (すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分にのばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。)	「こどもにとって最も良いこと」を第一に考えること (こどもに関することが決められ、行われる時は、「そのこどもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。)	意見を自由に表明し、参加できること (こどもは自分に関係のある事柄について自由に意見をいうことができ、大人はその意見をこどもの発達に応じて十分に考慮します。)	すべてのこどもは、どんな理由でも差別をされないこと (すべてのこどもは、こども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況など、どんな理由でも差別されません。)	知っているものはない
件数	602	254	314	471	218
割合	61.8%	26.1%	32.2%	48.4%	22.4%

中学生 (n=1,179)

	命を守られ、成長できること (すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分にのばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。)	「こどもにとって最も良いこと」を第一に考えること (こどもに関することが決められ、行われる時は、「そのこどもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。)	意見を自由に表明し、参加できること (こどもは自分に関係のある事柄について自由に意見をいうことができ、大人はその意見をこどもの発達に応じて十分に考慮します。)	すべてのこどもは、どんな理由でも差別をされないこと (すべてのこどもは、こども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況など、どんな理由でも差別されません。)	知っているものはない
件数	822	323	566	658	237
割合	69.7%	27.4%	48.0%	55.8%	20.1%

高校生 (n=1,245)

	命を守られ、成長できること (すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分にのばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。)	「こどもにとって最も良いこと」を第一に考えること (こどもに関することが決められ、行われる時は、「そのこどもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。)	意見を自由に表明し、参加できること (こどもは自分に関係のある事柄について自由に意見をいうことができ、大人はその意見をこどもの発達に応じて十分に考慮します。)	すべてのこどもは、どんな理由でも差別をされないこと (すべてのこどもは、こども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況など、どんな理由でも差別されません。)	知っているものはない
件数	720	246	491	637	347
割合	57.8%	19.8%	39.4%	51.2%	27.9%



最も認知度の高かった「命を守られ、成長できること」についても、全体で 63.1%にとどまりました。中でも、「こどもにとって最も良いこと」を第一に考えることの認知度は、どの世代でも低く、もっとも高い中学生でも 27.4%となりました。

また、どの世代においても、およそ4分の1の児童・生徒が、4つの権利について、全て知らないと答えています。

問 13 あなたは、家族のお世話をすることはありますか。(n=3,372) **小** **中** **高**

※ここでいう「お世話」は、大人がするような食事のしたく、洗たくなどの家事や家族のお世話などを毎日のようにすることです。

【全体】

	ある	ない
件数	940	2,432
割合	27.9%	72.1%

【内訳】

小学生 (n=963)

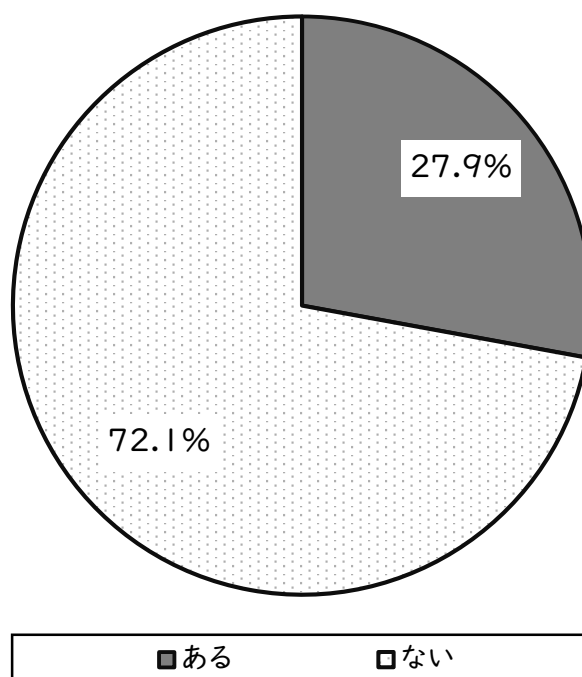
	ある	ない
件数	355	608
割合	36.9%	63.1%

中学生 (n=1,169)

	ある	ない
件数	332	837
割合	28.4%	71.6%

高校生 (n=1,240)

	ある	ない
件数	253	987
割合	20.4%	79.6%



全体で、「家族のお世話をすることがある」と答えたこどもは、27.9%でした。
年代別で見ると、特に小学生は、36.9%が「ある」と答えています。

問 14 (13の質問で「1.ある」と回答した人)あなたは、お世話をするために、やりたいけどできていないことはありますか。(複数選択可) (n=935)

【全体】

	学校に行きたくても行けない	学校に遅れたり、早く帰らなければいけない	宿題をする時間や勉強する時間がとれない	睡眠時間が少なくなってしまう	友達とあそぶ時間がない	習い事や部活動ができない、もしくはやめなければいけなかった	自分の自由な時間がない	特にな	その他(自由回答)
件数	6	17	50	77	53	6	71	751	6
割合	0.6%	1.8%	5.3%	8.2%	5.7%	0.6%	7.6%	80.3%	0.6%

【内訳】

小学生 (n=353)

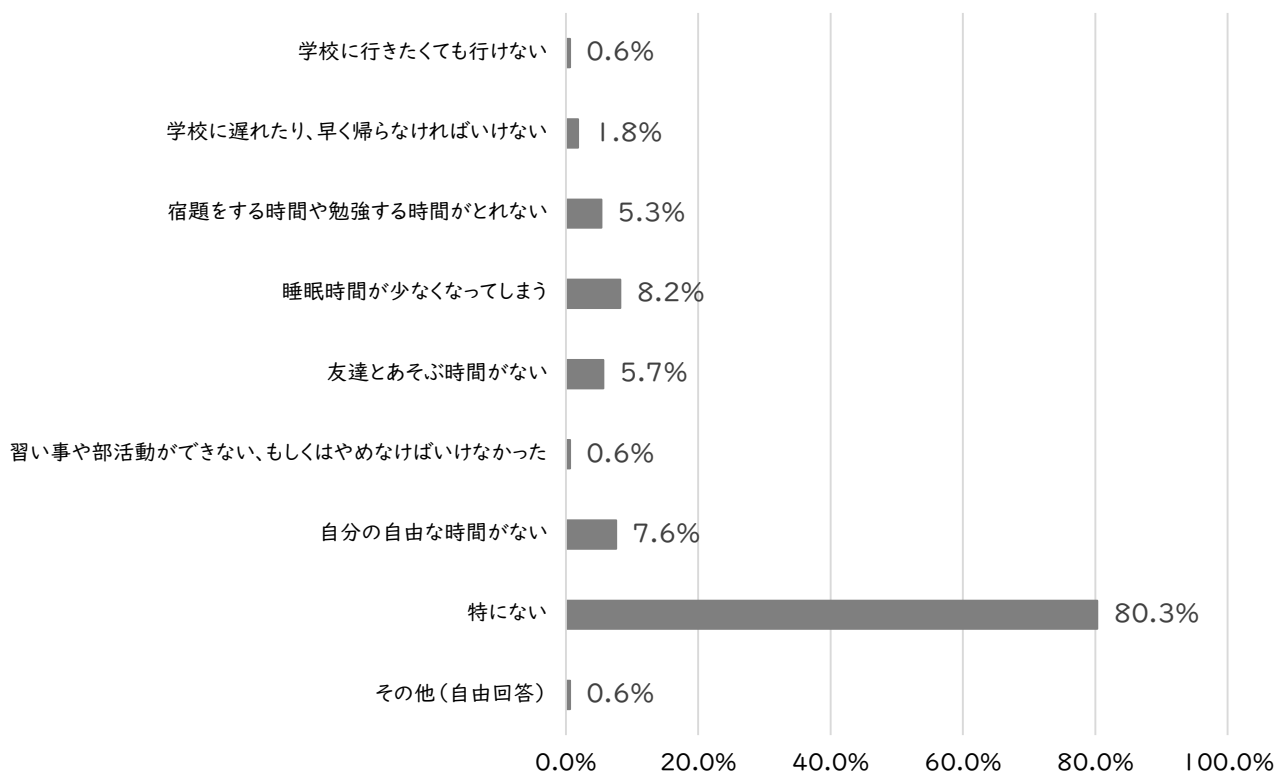
	学校に行きたくても行けない	学校に遅れたり、早く帰らなければいけない	宿題をする時間や勉強する時間がとれない	睡眠時間が少なくなってしまう	友達とあそぶ時間がない	習い事や部活動ができない、もしくはやめなければいけなかった	自分の自由な時間がない	特にな	その他(自由回答)
件数	3	10	17	30	22	3	31	273	4
割合	0.8%	2.8%	4.8%	8.5%	6.2%	0.8%	8.8%	77.3%	1.1%

中学生 (n=331)

	学校に行きたくても行けない	学校に遅れたり、早く帰らなければいけない	宿題をする時間や勉強する時間がとれない	睡眠時間が少なくなってしまう	友達とあそぶ時間がない	習い事や部活動ができない、もしくはやめなければいけなかった	自分の自由な時間がない	特にな	その他(自由回答)
件数	2	4	15	24	24	2	24	273	1
割合	0.6%	1.2%	4.5%	7.3%	7.3%	0.6%	7.3%	82.5%	0.3%

高校生 (n=251)

	学校に行きたくても行けない	学校に遅れたり、早く帰らなければいけない	宿題をする時間や勉強する時間がとれない	睡眠時間が少なくなってしまう	友達とあそぶ時間がない	習い事や部活動ができない、もしくはやめなければいけなかった	自分の自由な時間がない	特にな	その他 (自由回答)
件数	1	3	18	23	7	1	16	205	1
割合	0.4%	1.2%	7.2%	9.2%	2.8%	0.4%	6.4%	81.7%	0.4%



お世話をする児童・生徒の多くはお世話のためにやりたいことができていないことは「特にな」と回答しています。つまり「通常の手伝い」と考えられ、実質的なヤングケアラーは、それを差し引いた回答者数 3,398 人のうち 184 人で、全体の 5.5%程度と推測されます。

あると答えた児童・生徒は「睡眠時間が少なくなってしまう」(8.2%)や「自分の自由な時間がない」(7.6%)といった回答が多くあり、少数ではあるものの深刻な状態です。

問 15 あなたは、あなたの考えや意見について、高知市の市長や担当者に伝えたいことはありますか。(n=3,342) **小** **中** **高**

【全体】

	ある	ない
件数	199	3,143
割合	6.0%	94.0%

【内訳】

小学生 (n=954)

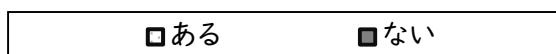
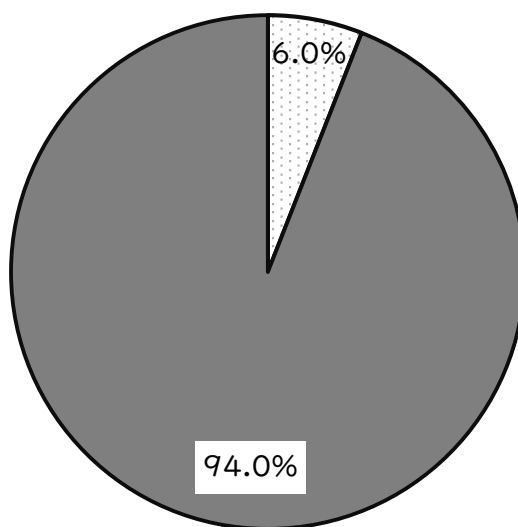
	ある	ない
件数	126	828
割合	13.2%	86.8%

中学生 (n=1,157)

	ある	ない
件数	38	1,119
割合	3.3%	96.7%

高校生 (n=1,231)

	ある	ない
件数	35	1,196
割合	2.8%	97.2%



「ある」と回答したこどもは、全体の 6.0%でした。小学生は13.2%が「ある」と回答しており、中学生や高校生と比べると、高い割合となっています。

問 16 あなたの考えや意見を教えてください。どんなことでもかまいません。

※問 15 で「1.ある」と回答した人への質問

小学生 114 件、中学生 37 件、高校生 34 件の計 185 件の考えや意見がありました。一番多かったのは、まちづくり・施設への意見で、学校の設備（体育館へクーラーをつけてほしい、グラウンドを整備してほしい等）や街灯、通学路の整備、といった意見がありました。その他、教育・こどもへの意見で、「こどもの話を聞いてほしい」「学校に行きたくない人にも目を向けてほしい」といった声がありました。

その他、小学生は環境・自然への意見も多くあり、ごみのポイ捨てなどに多くの意見が集まりました。中学生や高校生では、「物価高」「ひとり親家族への支援」「労働時間」といった経済・雇用に関する意見も見られました。

区分	年代	件数	主な意見
まちづくり・施設 (57 件)	小学生	28 件	<ul style="list-style-type: none"> ・公園（遊具含む）を増やしてほしい ・小学校の体育館に扇風機・クーラーをつけてほしい ・バスの本数を増やしてほしい/交通整備を見直してほしい ・色々な人と関わる施設を作してほしい/人と人が繋がれる場所がほしい ・図書館以外で勉強できる場所がほしい ・建物の中で遊べるところを増やしてほしい ・トイレや街灯を増やしてほしい
	中学生	13 件	<ul style="list-style-type: none"> ・公園を作してほしい/公園の雑草をしっかりと刈ってほしい ・トイレをきれいにしてほしい ・もっと街灯を設置してください ・通学路の道を整備してほしい/道路の整備をしてほしい ・市内にある点字ブロックの段差を手入れしてほしい ・学校にエアコンを設置してほしい
	高校生	16 件	<ul style="list-style-type: none"> ・公園や遊び場、遊園地を作してほしい/高知市は遊ぶところが少ない ・ぼこぼこした道路があり、整備してほしい ・路面電車を延ばしてほしい ・もっと高知市をにぎやかにしてほしい ・街灯のない地域が多い、安全な地域にしていくべき ・高校の野球グラウンドの整備をしてほしい
教育・こども (31 件)	小学生	9 件	<ul style="list-style-type: none"> ・学校などに行きたくない人にも目を向けてほしい ・こどもの話も聞いてほしい ・小学校ごとのルールを統一してほしい（修学旅行のルールなど） ・差別やいじめをしない
	中学生	13 件	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し学習支援の時間を取るべき ・体育の水泳の授業で男女混合が嫌だ ・授業の時間を短くしてほしい

	高校生	9件	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費無料化を高校生にも適用してほしい ・夏休みの期間を伸ばしてほしい ・学校のみんなは規律を守ってほしい
環境・自然保護 (27件)	小学生	26件	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみを捨てないでほしい/ポイ捨てなくしてほしい ・プラスチックごみについてみんなで考えたい ・もっと地域をきれいにしてほしい ・動物を大切にしてほしい/動物虐待をしないこと ・自然を残し、住みよい街にほしい ・お米の大切さを知ってもらいたい
	中学生	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別や電気代節約について
地域・交流 (14件)	小学生	12件	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが仲良く、誰もが嫌な思いをしない街を作してほしい ・楽しいイベントを増やしてほしい ・地域の人がいつも挨拶してくれてうれしい
	中学生	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・まちを盛り上げたい
	高校生	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢なく繋がれる社会にしたい
経済・雇用 (9件)	中学生	4件	<ul style="list-style-type: none"> ・高知市の企業の魅力や情報をまとめたパンフレットがほしい ・税金を下げしてほしい ・高知市に安定した収入が入る企業や有名な企業があるといい ・労働時間を減らすべきである
	高校生	5件	<ul style="list-style-type: none"> ・物価高に対する給料の上昇が追い付いていない ・真面目な人がバカをみる世の中にならないでほしい ・ひとり親家庭への支援について
感謝のことば (23件)	小学生	21件	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全の見守りありがとうございます
	中学生	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・町をきれいにしてくれてありがとうございます
その他 (24件)	小学生	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・仲良く過ごしたい
	中学生	18件	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物の取り締まりをしっかりとしてほしい
	高校生	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・平和なまちにほしい ・わたしたちのことを守ってほしい

問 17 みなさんが、意見を市に伝えるために、どのような方法であれば参加しやすい
 と思いますか。(複数選択可) (n=3,287) **小** **中** **高**

【全体】

	大人(家族、先生など)を通じて意見を伝える	LINEやSNSを通じて意見を伝える	市役所のホームページや、市の担当の人に電話で伝える	アンケートに答える	友達と一緒に直接、市の担当者 と話す機会 で伝える	その他(自由回答)
件数	823	1,354	369	1,947	530	29
割合	25.0%	41.2%	11.2%	59.2%	16.1%	0.9%

【内訳】

小学生 (n=928)

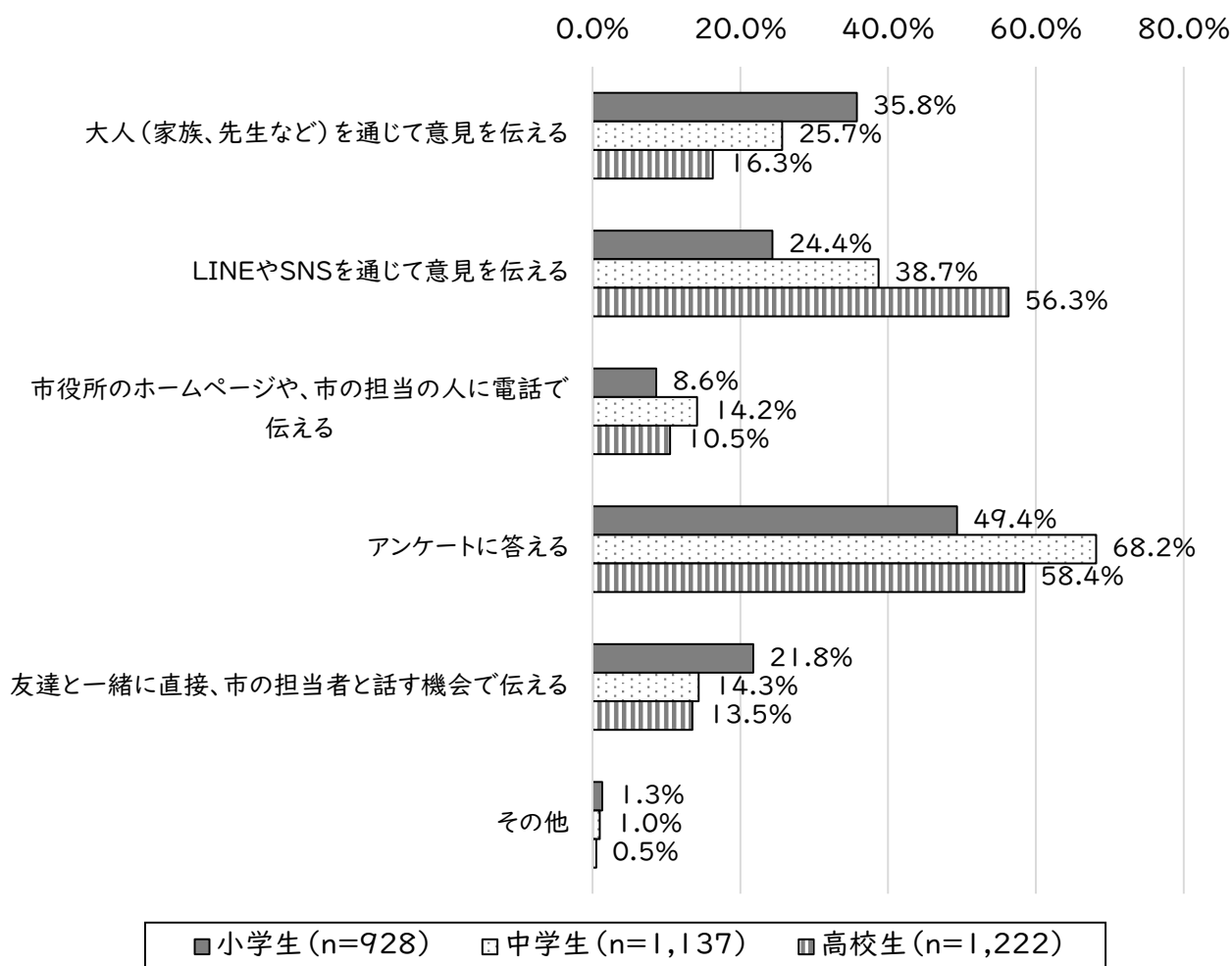
	大人(家族、先生など)を通じて意見を伝える	LINEやSNSを通じて意見を伝える	市役所のホームページや、市の担当の人に電話で伝える	アンケートに答える	友達と一緒に直接、市の担当者 と話す機会 で伝える	その他(自由回答)
件数	332	226	80	458	202	12
割合	35.8%	24.4%	8.6%	49.4%	21.8%	1.3%

中学生 (n=1,137)

	大人(家族、先生など)を通じて意見を伝える	LINEやSNSを通じて意見を伝える	市役所のホームページや、市の担当の人に電話で伝える	アンケートに答える	友達と一緒に直接、市の担当者 と話す機会 で伝える	その他(自由回答)
件数	292	440	161	775	163	11
割合	25.7%	38.7%	14.2%	68.2%	14.3%	1.0%

高校生 (n=1,222)

	大人(家族、先生など)を通じて意見を伝える	LINEやSNSを通じて意見を伝える	市役所のホームページや、市の担当の人に電話で伝える	アンケートに答える	友達と一緒に直接、市の担当者 と話す機会 で伝える	その他(自由回答)
件数	199	688	128	714	165	6
割合	16.3%	56.3%	10.5%	58.4%	13.5%	0.5%



「アンケートに答える」が最も多く59.2%という結果になりました。一方で「市役所のホームページや、市の担当の人に電話で伝える」や「友達と一緒に直接、市の担当者と話す機会伝える」と回答した児童・生徒は少なく、間接的なコミュニケーションによる手段を望む子どもが多いことが分かります。

その他(自由回答)に記載された主な内容

小学生	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター(5件) ・ネット上の友達(1件) ・手紙(1件)
中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし/分からない(6件) ・匿名で作文を書いて提出(1件) ・地域の回覧版などで記載する(1件)
高校生	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者の学校訪問(1件) ・目安箱を設置する(1件) ・参加特典をつけたイベントを設ける(1件)

問 18 あなたは高知市が好きですか。(n=3,325)

小 中 高

【全体】

	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
件数	1,822	1,233	198	72
割合	54.8%	37.1%	6.0%	2.2%

【内訳】

小学生 (n=947)

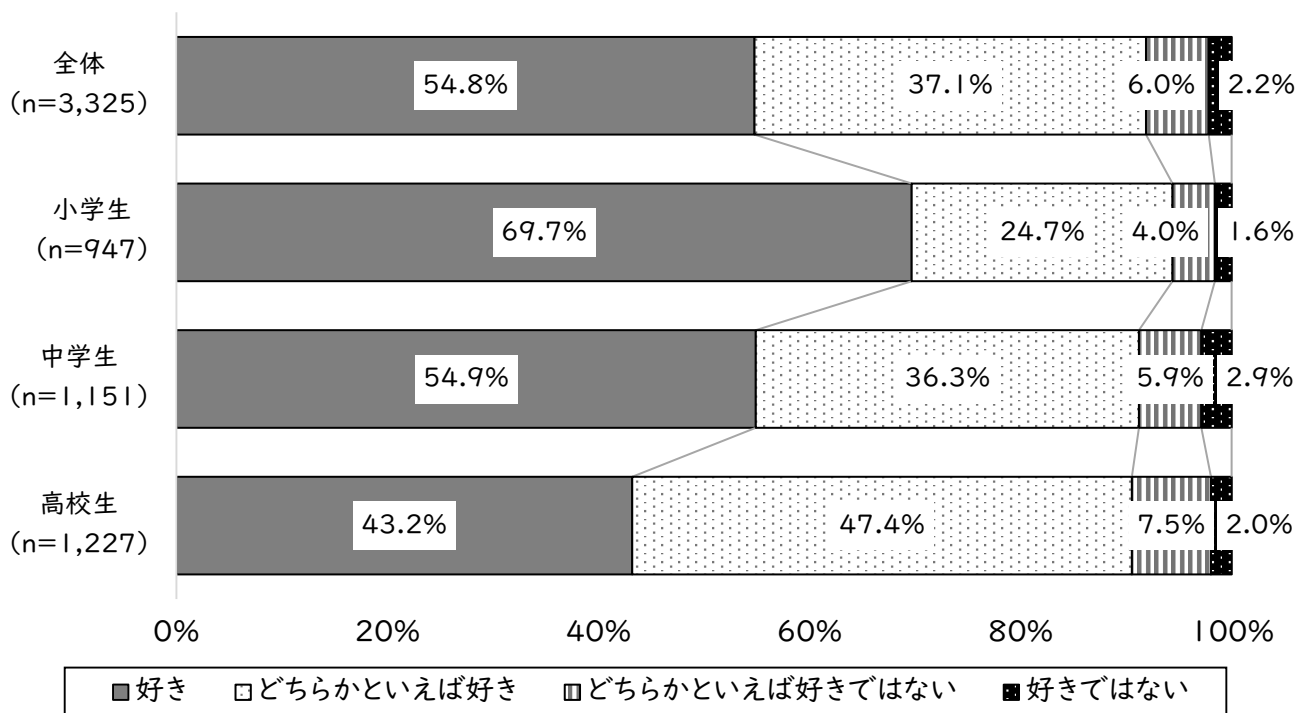
	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
件数	660	234	38	15
割合	69.7%	24.7%	4.0%	1.6%

中学生 (n=1,151)

	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
件数	632	418	68	33
割合	54.9%	36.3%	5.9%	2.9%

高校生 (n=1,227)

	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
件数	530	581	92	24
割合	43.2%	47.4%	7.5%	2.0%



高知市が好きだ、と答えたこども（「好き」「どちらかといえば好き」の合計）は、91.9%と高い割合となりました。ただし、年代が高くなるにつれて、好きと答えた割合は低くなっています。小学生で好きと答えたこどもは69.7%ですが、高校生では43.2%と大きく減少しています。

問 19 高知市の好きなところはどこですか。(複数選択可) (n=3,325) 小 中 高

【全体】

	山や川など自然がたくさんあるところ	まちや建物がきれいなところ	図書館などが充実しているところ	公園など外で遊ぶところが多いところ	屋内で遊ぶところが多いところ
件数	2,437	674	531	842	462
割合	73.3%	20.3%	16.0%	25.3%	13.9%
	買い物や食事をできるお店が多いところ	地域のお祭りやイベントがあるところ	バスや電車など交通が便利なお店	特がない	その他(自由回答)
件数	902	1,624	510	347	129
割合	27.1%	48.8%	15.3%	10.4%	3.9%

【内訳】

小学生 (n=947)

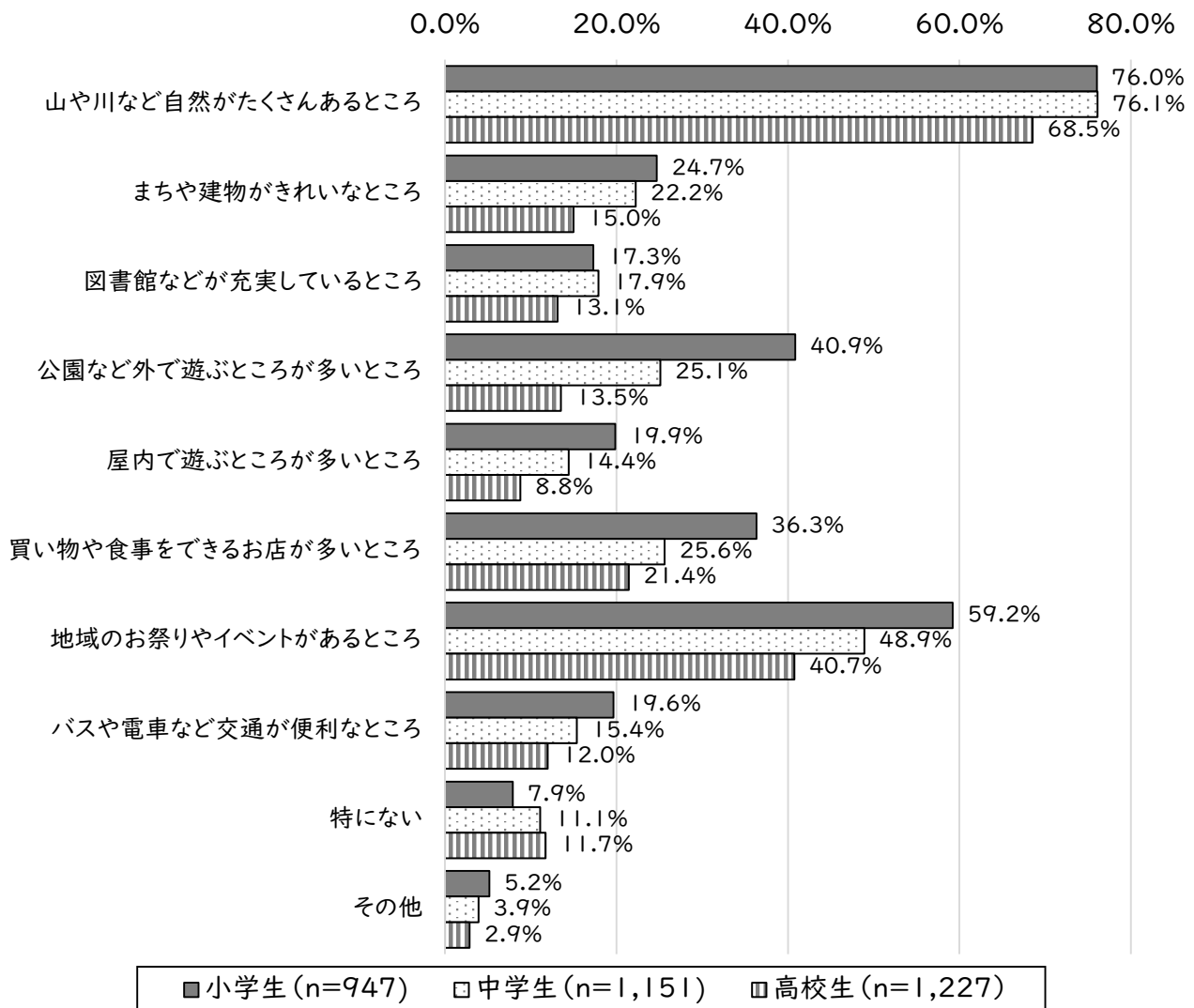
	山や川など自然がたくさんあるところ	まちや建物がきれいなところ	図書館などが充実しているところ	公園など外で遊ぶところが多いところ	屋内で遊ぶところが多いところ
件数	720	234	164	387	188
割合	76.0%	24.7%	17.3%	40.9%	19.9%
	買い物や食事をできるお店が多いところ	地域のお祭りやイベントがあるところ	バスや電車など交通が便利なお店	特がない	その他(自由回答)
件数	344	561	186	75	49
割合	36.3%	59.2%	19.6%	7.9%	5.2%

中学生 (n=1,151)

	山や川など自然がたくさんあるところ	まちや建物がきれいなところ	図書館などが充実しているところ	公園など外で遊ぶところが多いところ	屋内で遊ぶところが多いところ
件数	876	256	206	289	166
割合	76.1%	22.2%	17.9%	25.1%	14.4%
	買い物や食事をできるお店が多いところ	地域のお祭りやイベントがあるところ	バスや電車など交通が便利なお店	特がない	その他(自由回答)
件数	295	563	177	128	45
割合	25.6%	48.9%	15.4%	11.1%	3.9%

高校生 (n=1,227)

	山や川など自然がたくさんあるところ	まちや建物がきれいなところ	図書館などが充実しているところ	公園など外で遊ぶところが多いところ	屋内で遊ぶところが多いところ
件数	841	184	161	166	108
割合	68.5%	15.0%	13.1%	13.5%	8.8%
	買い物や食事をできるお店が多いところ	地域のお祭りやイベントがあるところ	バスや電車など交通が便利なお店	特がない	その他(自由回答)
件数	263	500	147	144	35
割合	21.4%	40.7%	12.0%	11.7%	2.9%



「山や川など自然がたくさんあるところ」や「地域のお祭りやイベントがあるところ」といった回答が多く、多くの人が高知市の自然豊かなところや、伝統的なイベントなどに魅力を感じていることを示す結果となりました。

その他(自由回答)に記載された内容

区分	件数	主な意見
地域の人について	40件	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が優しいところ / いい人が多いところ ・活発な子どもたちが多い ・ともだちがいるから
高知市の環境について	45件	<ul style="list-style-type: none"> ・空気がきれい ・静かで落ち着くところ/がやがやしていない ・危険なところが少ないところ
食べ物について	18件	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物がおいしい
その他	26件	<ul style="list-style-type: none"> ・高知城 ・地元だから/ずっとすんでいるから 等

問 20 高知市がこうだったらもっといいのにな、と思うことはどんなところですか。(複数選択可) (n=3,319) **小** **中** **高**

【全体】

	山や川など自然を残してほしい	まちや建物をきれいにしてほしい	図書館など学べるところを充実してほしい	公園など外で遊ぶところを増やしてほしい	屋内で遊べるところを増やしてほしい
件数	1,116	1,127	565	1,010	1,641
割合	33.6%	34.0%	17.0%	30.4%	49.4%
	買い物や食事ができるお店を増やしてほしい	お祭りやイベントを増やしてほしい	バスや電車など交通を便利にほしい	特になし	その他(自由回答)
件数	1,605	966	1,207	337	94
割合	48.4%	29.1%	36.4%	10.2%	2.8%

【内訳】

小学生 (n=947)

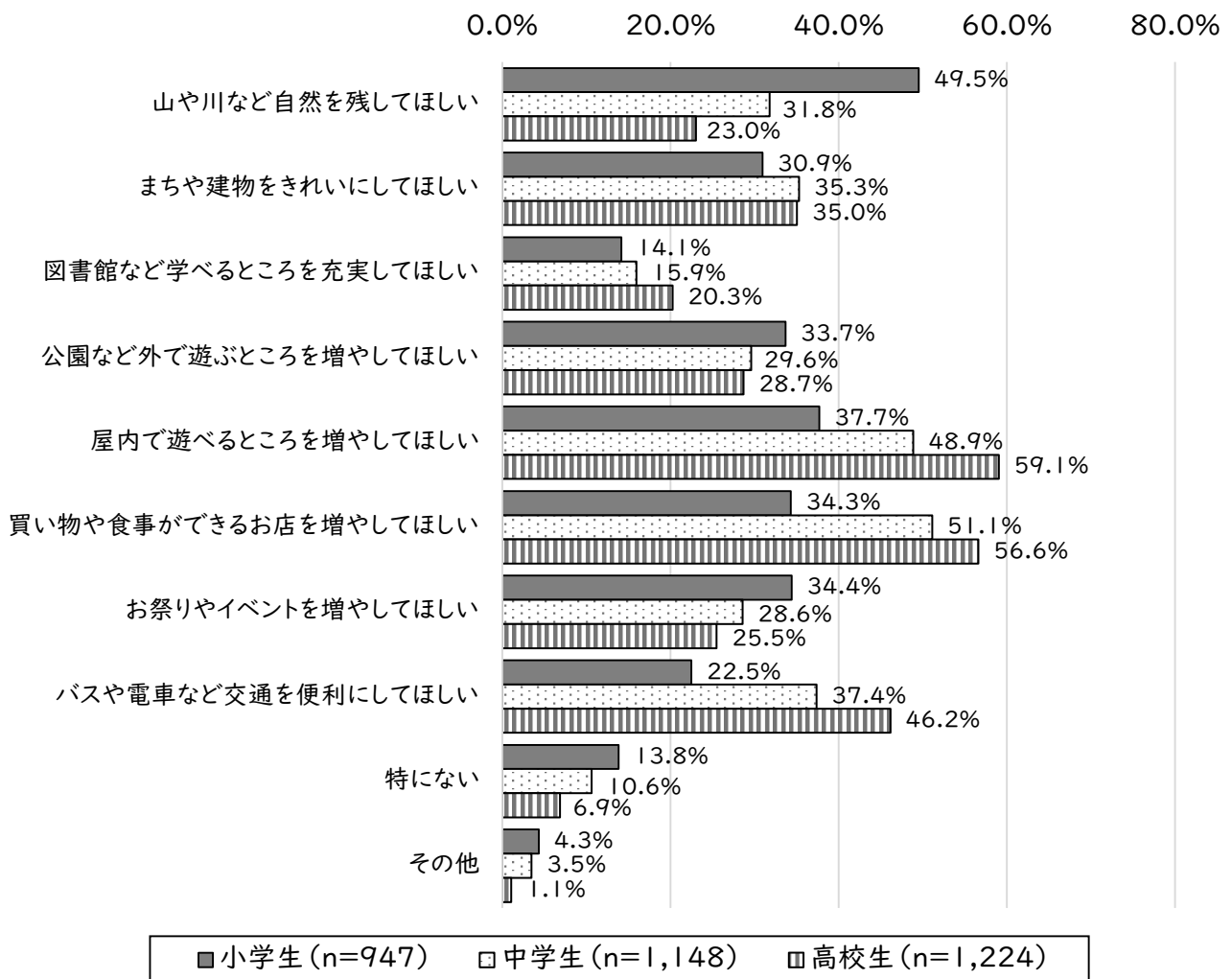
	山や川など自然を残してほしい	まちや建物をきれいにしてほしい	図書館など学べるところを充実してほしい	公園など外で遊ぶところを増やしてほしい	屋内で遊べるところを増やしてほしい
件数	469	293	134	319	357
割合	49.5%	30.9%	14.1%	33.7%	37.7%
	買い物や食事ができるお店を増やしてほしい	お祭りやイベントを増やしてほしい	バスや電車など交通を便利にほしい	特になし	その他(自由回答)
件数	325	326	213	131	41
割合	34.3%	34.4%	22.5%	13.8%	4.3%

中学生 (n=1,148)

	山や川など自然を残してほしい	まちや建物をきれいにしてほしい	図書館など学べるところを充実してほしい	公園など外で遊ぶところを増やしてほしい	屋内で遊べるところを増やしてほしい
件数	365	405	183	340	561
割合	31.8%	35.3%	15.9%	29.6%	48.9%
	買い物や食事ができるお店を増やしてほしい	お祭りやイベントを増やしてほしい	バスや電車など交通を便利にほしい	特になし	その他(自由回答)
件数	587	328	429	122	40
割合	51.1%	28.6%	37.4%	10.6%	3.5%

高校生 (n=1,224)

	山や川など自然を残してほしい	まちや建物をきれいにしてほしい	図書館など学べるところを充実してほしい	公園など外で遊ぶところを増やしてほしい	屋内で遊べるところを増やしてほしい
件数	282	429	248	351	723
割合	23.0%	35.0%	20.3%	28.7%	59.1%
	買い物や食事ができるお店を増やしてほしい	お祭りやイベントを増やしてほしい	バスや電車など交通を便利にほしい	特くない	その他 (自由回答)
件数	693	312	565	84	13
割合	56.6%	25.5%	46.2%	6.9%	1.1%



「屋内で遊べるところを増やしてほしい」や「買い物や食事ができるお店を増やしてほしい」といった回答が比較的多く集まりました。多くの小・中・高校生が市内で楽しめる場所を求めていることを示しています。また、小学生は「山や川などの自然を残してほしい」という意見も多く集まりました。一方、高校生は市内外へ、自分で外出する機会が増えることから、「バスや電車など交通を便利にほしい」という意見も多く集まりました。

その他(自由回答)に記載された内容

区分	年代	件数	主な内容
施設・設備について (49件)	小学生	20件	<ul style="list-style-type: none"> ・公共(公園)のトイレをきれいにしてほしい ・道路や歩道を舗装してほしい ・遊園地など遊べる場所を増やしてほしい ・もっと都会にある建物がほしい
	中学生	23件	<ul style="list-style-type: none"> ・無料で勉強できる場所がほしい ・遊べる場所を増やす ・大型ショッピングモールがほしい ・海や川で遊べるところを増やしてほしい ・サッカー場を作ってほしい ・都会にあるものをもっと増やしてほしい(チェーン店等)
	高校生	6件	<ul style="list-style-type: none"> ・自習室の数を増やしてほしい ・こどもだけでなく高校生も遊べるところがほしい ・学生が楽しめる場所を増やしてほしい
治安や災害について (8件)	小学生	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフが来ないといいな ・犯罪をやめてほしい
	中学生	4件	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策を徹底してほしい ・地震が来ないでほしい
	高校生	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・治安をよくしてほしい
交通について (8件)	小学生	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・新幹線が通ってほしい ・色々な場所に行くために交通機関を増やしてほしい
	中学生	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・路面電車の本数を増やしてほしい
	高校生	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・新幹線がほしい ・電車をもう少し広い範囲に通してほしい
環境・自然について (8件)	小学生	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・公園に芝生を増やしてほしい ・ごみをなくす
	中学生	5件	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を残してほしい ・自然を使ったイベントをもっとしてほしい
その他 (21件)	小学生	13件	<ul style="list-style-type: none"> ・動物を大切にしてほしい ・いじめや喧嘩がないようにしてほしい ・こどもがたくさんいてほしい ・お悩み相談室がほしい
	中学生	6件	<ul style="list-style-type: none"> ・人口を増やしてほしい ・文化を大切にほしい ・働くところを充実させてほしい
	高校生	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・誰にも会いたくないときに逃げられる場所を増やしてほしい ・演劇できる機会を増やしてほしい

問 21 大人になっても高知市に住みたいですか。(n=3,325)

小 中 高

【全体】

	住みたい	どちらかという と住みたい	どちらかという と住みたくない	住みたくない	分からない
件数	740	864	576	307	838
割合	22.3%	26.0%	17.3%	9.2%	25.2%

【内訳】

小学生 (n=944)

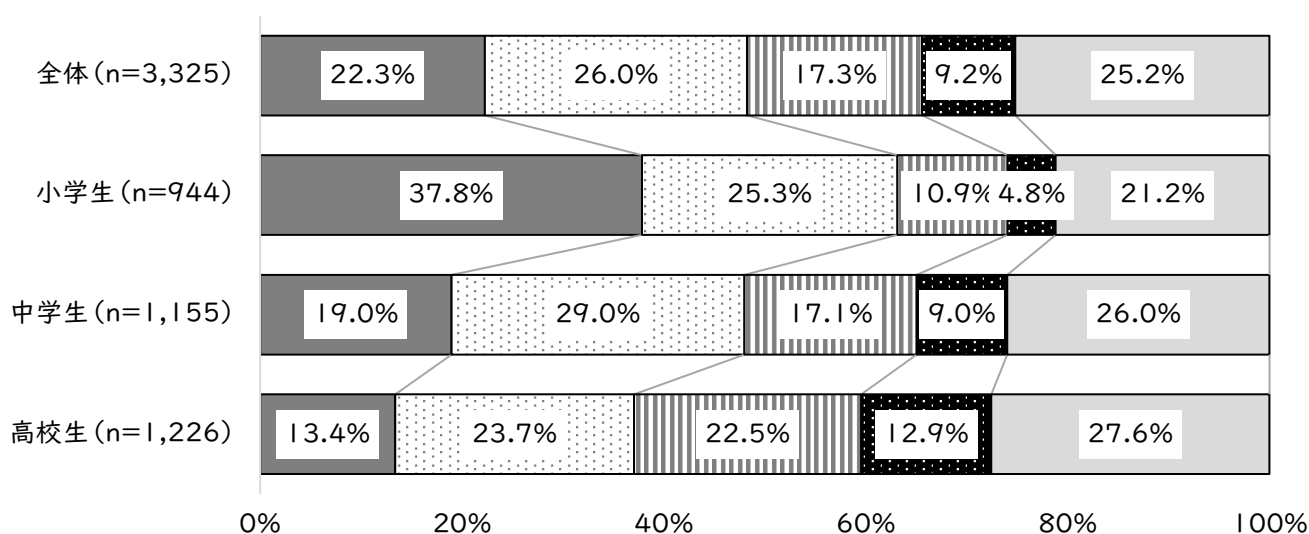
	住みたい	どちらかという と住みたい	どちらかという と住みたくない	住みたくない	分からない
件数	357	239	103	45	200
割合	37.8%	25.3%	10.9%	4.8%	21.2%

中学生 (n=1,155)

	住みたい	どちらかという と住みたい	どちらかという と住みたくない	住みたくない	分からない
件数	219	335	197	104	300
割合	19.0%	29.0%	17.1%	9.0%	26.0%

高校生 (n=1,226)

	住みたい	どちらかという と住みたい	どちらかという と住みたくない	住みたくない	分からない
件数	164	290	276	158	338
割合	13.4%	23.7%	22.5%	12.9%	27.6%



■ 住みたい □ どちらかというと住みたい ▨ どちらかというと住みたくない ■ 住みたくない □ 分からない

「住みたい」・「どちらかというに住みたい」の回答(合計で58.3%)が「どちらかというに住みたくない」・「住みたくない」の回答(合計で26.4%)を大きく上回る結果となりました。

年代別でみると、年代があがるにつれて、住みたいと答えた割合が低くなる傾向にあります。また、各年代30%弱が「分からない」と答えています。

問22 自分の将来の進路や生き方について、どれぐらい考えていますか(n=2,382)

【全体】

中 高

	具体的に考えている	ある程度考えている	あまり考えていない	全く考えていない
件数	300	1,192	766	124
割合	12.6%	50.0%	32.2%	5.2%

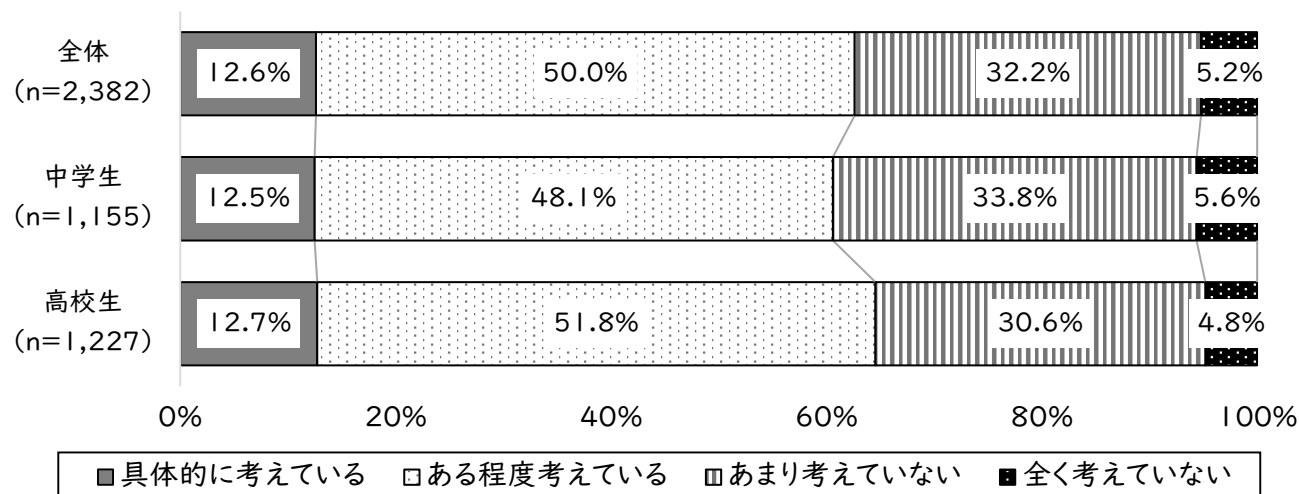
【内訳】

中学生(n=1,155)

	具体的に考えている	ある程度考えている	あまり考えていない	全く考えていない
件数	144	556	390	65
割合	12.5%	48.1%	33.8%	5.6%

高校生(n=1,227)

	具体的に考えている	ある程度考えている	あまり考えていない	全く考えていない
件数	156	636	376	59
割合	12.7%	51.8%	30.6%	4.8%



将来について、具体的に考えている、と答えたことも(「具体的に考えている」「ある程度考えている」の合計)は、62.5%と過半数を超える割合となりました。考えている、と答えた割合は、中学生が60.5%、高校生が64.4%と大きな差は見られませんでした。

問 23 自分の将来や生き方について考えるために、学校の授業や活動でもっと学びたいと思うことはありますか。(複数選択可) (n=2,378) 中 高

【全体】

	自分の個性や適性 (向き、不向き)	職業の種類や仕事の 内容	社会人として必要な常識 やマナー	働くことの意義や価値
件数	1,273	1,315	1,143	504
割合	53.5%	55.3%	48.1%	21.2%
	進路選択(進学・就職) の方法や情報収集	進学先の教育内容や特 色	地域の魅力や地元企業・ 職業のこと	どれもあてはまらない
件数	1,012	1,054	382	162
割合	42.6%	44.3%	16.1%	6.8%

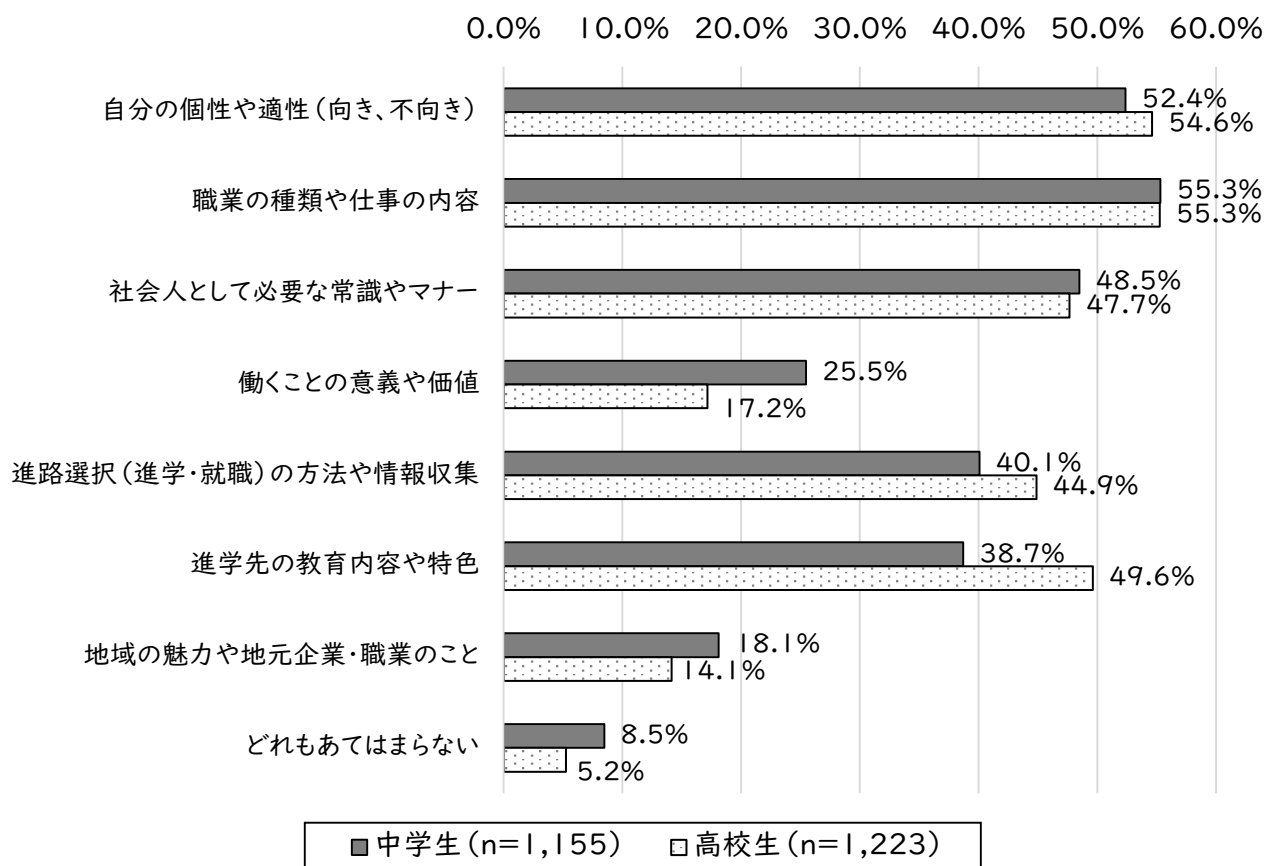
【内訳】

中学生 (n=1,155)

	自分の個性や適性 (向き、不向き)	職業の種類や仕事の 内容	社会人として必要な常識 やマナー	働くことの意義や価値
件数	605	639	560	294
割合	52.4%	55.3%	48.5%	25.5%
	進路選択(進学・就職) の方法や情報収集	進学先(高校等)の教育 内容や特色	地域の魅力や地元企業・ 職業のこと	どれもあてはまらない
件数	463	447	209	98
割合	40.1%	38.7%	18.1%	8.5%

高校生 (n=1,223)

	自分の個性や適性 (向き、不向き)	職業の種類や仕事の 内容	社会人として必要な常識 やマナー	働くことの意義や価値
件数	668	676	583	210
割合	54.6%	55.3%	47.7%	17.2%
	進路選択(進学・就職) の方法や情報収集	進学先(大学・専門学校 等)の教育内容や特色	地域の魅力や地元企業・ 職業のこと	どれもあてはまらない
件数	549	607	173	64
割合	44.9%	49.6%	14.1%	5.2%



有効回答数(n) 2,378件に対して、選択された回答の数は 6,238 件となっていることから、多くの子どもが複数の回答を選択していることが分かります。

特に、「自分の個性や適性」、「職業の種類や仕事の内容」といった自分自身を深く理解することや、進路・仕事に関する具体的で実践的な情報を求めていることが分かります。また、高校生は、「進学先の教育内容や特色」にも多く回答が集まりました。高校卒業後の進路を見据えた情報提供なども重要です。

問 24 あなたは、将来どういう仕事をしたいという夢がありますか。(複数選択可)

(n=2,378) **中** **高**

【全体】

	食べ物や自然に関わる仕事(例 農家 漁師 林業の仕事)	パソコンや機械ものづくりに関わる仕事(例 ゲームやアプリを作る人 ロボットや機械を設計する人)	人の健康や命に関わる仕事(例 医者、看護師 薬剤師 介護士)	先生や教育に関わる仕事(例 学校の先生 保育園の先生 塾の先生)	街や人々の生活を守る仕事(例 警察官 消防士 公務員 自衛隊員)
件数	163	267	416	363	342
割合	6.9%	11.2%	17.5%	15.3%	14.4%
	会社で働く仕事(例 会社員 銀行員 経営者)	絵や音楽 デザインに関わる仕事(例 デザイナー、イラストレーター、漫画家 歌手)	接客やサービスに関わる仕事(例 調理師 美容師 ホテルの従業員 お店の店員さん)	まだ決まっていない/分からない	その他(自由回答)
件数	384	359	341	679	227
割合	16.1%	15.1%	14.3%	28.6%	9.5%

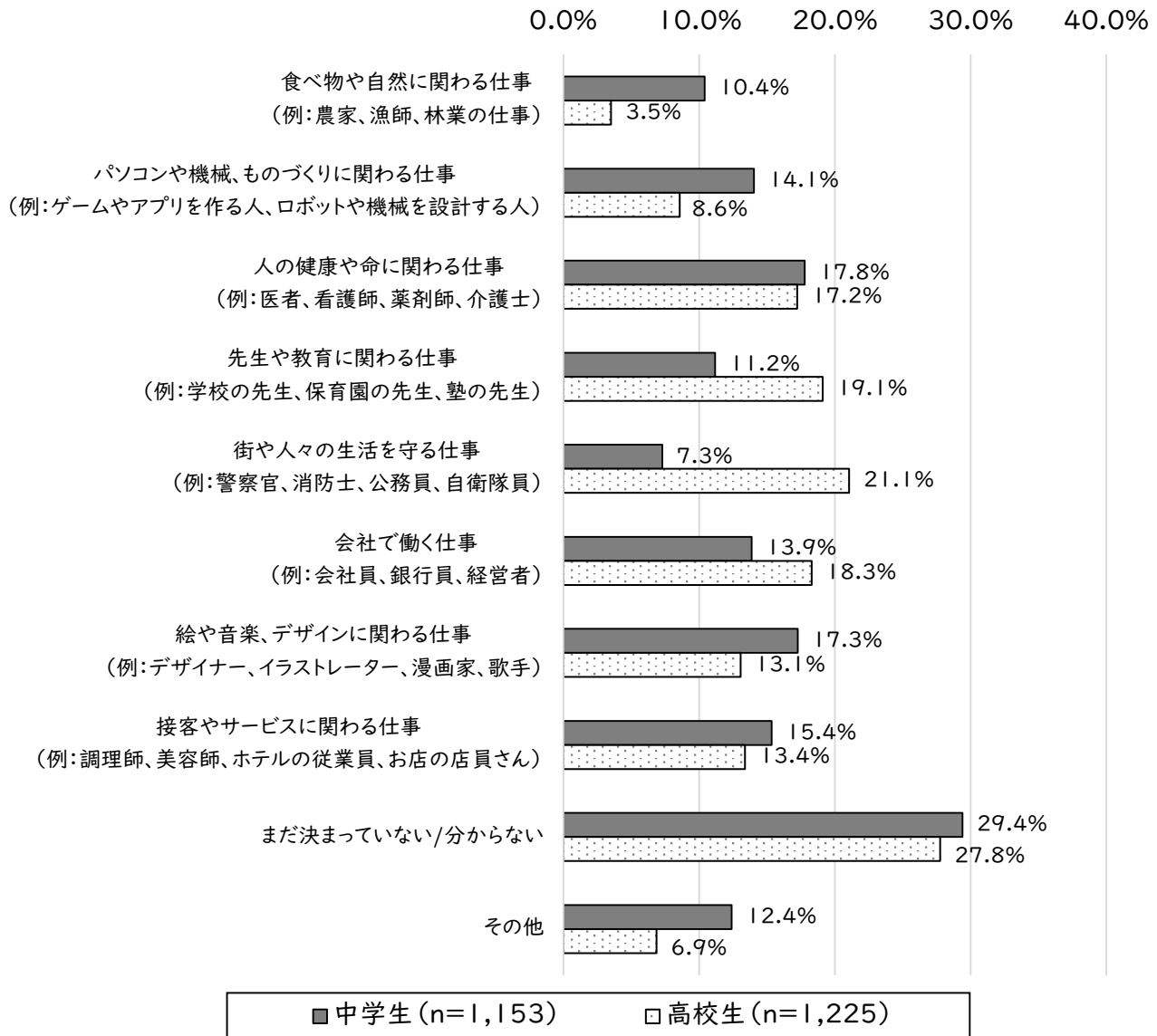
【内訳】

中学生 (n=1,153)

	食べ物や自然に関わる仕事(例 農家 漁師 林業の仕事)	パソコンや機械ものづくりに関わる仕事(例 ゲームやアプリを作る人 ロボットや機械を設計する人)	人の健康や命に関わる仕事(例 医者、看護師 薬剤師 介護士)	先生や教育に関わる仕事(例 学校の先生 保育園の先生 塾の先生)	街や人々の生活を守る仕事(例 警察官 消防士 公務員 自衛隊員)
件数	120	162	205	129	84
割合	10.4%	14.1%	17.8%	11.2%	7.3%
	会社で働く仕事(例 会社員 銀行員 経営者)	絵や音楽 デザインに関わる仕事(例 デザイナー、イラストレーター、漫画家 歌手)	接客やサービスに関わる仕事(例 調理師 美容師 ホテルの従業員 お店の店員さん)	まだ決まっていない/分からない	その他(自由回答)
件数	160	199	177	339	143
割合	13.9%	17.3%	15.4%	29.4%	12.4%

高校生 (n=1,225)

	食べ物や自然に関わる仕事(例:農家、漁師、林業の仕事)	パソコンや機械ものづくりに関わる仕事(例:ゲームやアプリを作る人、ロボットや機械を設計する人)	人の健康や命に関わる仕事(例:医者、看護師、薬剤師、介護士)	先生や教育に関わる仕事(例:学校の先生、保育園の先生、塾の先生)	街や人々の生活を守る仕事(例:警察官、消防士、公務員、自衛隊員)
件数	43	105	211	234	258
割合	3.5%	8.6%	17.2%	19.1%	21.1%
	会社で働く仕事(例:会社員、銀行員、経営者)	絵や音楽、デザインに関わる仕事(例:デザイナー、イラストレーター、漫画家、歌手)	接客やサービスに関わる仕事(例:調理師、美容師、ホテルの従業員、お店の店員さん)	まだ決まっていない/分からない	その他(自由回答)
件数	224	160	164	340	84
割合	18.3%	13.1%	13.4%	27.8%	6.9%



最も多かった回答は、「まだ決まっていない/わからない」であり、多くの生徒が将来の仕事についてこれから将来を考える状態です。

中学生は人の健康や命に関わる仕事の次に、絵や音楽、デザインに関わる仕事の割合が高くなっていましたが、高校生では、街や人々の生活を守る仕事、先生や教育に関わる仕事の割合が高くなっています。

その他(自由回答)に記載された内容

<p style="text-align: center;">中学生</p>	<p>プロ野球選手やサッカー選手といったスポーツ選手という回答が多く見られました</p> <p>(主な意見一覧)</p> <p>スポーツ選手(サッカー選手、プロサッカー選手、プロ野球選手、バスケットボール選手、バレーボール選手、水泳選手、卓球選手、MLB選手)、動物に関わる仕事(獣医、獣医師、動物看護師、動物園の飼育員、水族館の飼育員、ペットトリマー)、建築・建設関連(建築士、大工、建設会社、建設業、解体業者)、航空・宇宙関連(パイロット、航空機のパイロット、CA、宇宙関係の仕事)、芸能・メディア・配信(声優、ユーチューバー、配信者、歌手、芸能の仕事)、教育・指導(コーチ、先生、ダンスの先生、メイクの先生、臨床心理士)、学問・専門職(学者、古生物学者、歴史関係、地図を作る仕事、ロボットを作る人、刃物を作る人)、サービス業(ホテル、自営業)、社会的活動(政治家、社会貢献)、その他(専業主婦、ゲーム関連の仕事、ポケカの店員、管理職、人といっぱい関わる仕事、自分がいいと思える仕事、分からない、なんか、無くなった、スイーツ(パティシエ))</p>
<p style="text-align: center;">高校生</p>	<p>海外に行きたいといった意見や、観光系という回答が多く見られました</p> <p>(主な意見一覧)</p> <p>スポーツ選手(サッカー選手、プロ野球選手、スポーツ関連、球団関係者、スポーツトレーナー、競技者)、建築・建設関連(建築家、建築士、建築系、建築関係、大工)、航空・空港関連(パイロット、キャビンアテンダント、客室乗務員、CA、航空系、航空関係、グランドスタッフ、ディスパッチャー)、海外・国際系(海外関係、海外に出る仕事、国際系、海外で働きたい、外交官、語学に関する仕事、語学系ホテリア、翻訳関係の仕事)、芸能・メディア・音楽(映画・ドラマ制作、メディア、アーティスト、音楽関係、舞台演者、音響などを通して音楽に関わって働きたい)、観光・ホスピタリティ(観光、観光系、ホスピタリティー)、美容・ファッション(美容師、ネイリスト)、法律・士業(弁護士、税理士、歯科技工士)、教育・研究・心理(教師、カウンセラー、心理、研究職、司書)、食品(食品開発)、動物・植物(獣医師、植物)、鉄道(電車の運転手)</p>

問 25 問 24 で回答した夢は、高知市に住んでいても叶えられそうですか。 (n=2,375) 中 高

【全体】

	はい	いいえ	分からない
件数	780	374	1,221
割合	32.8%	15.7%	51.4%

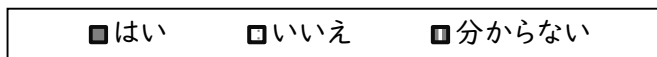
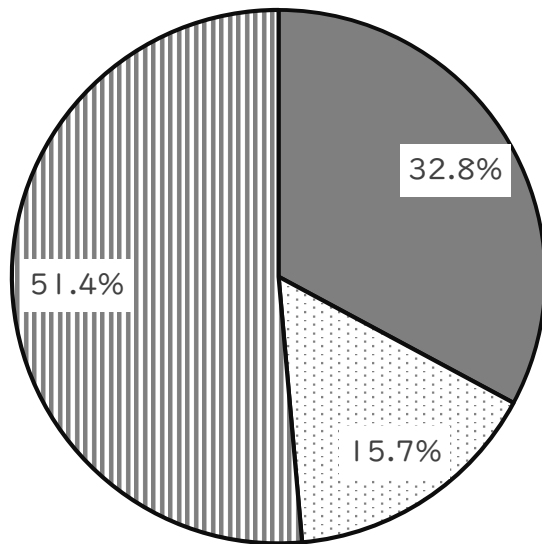
【内訳】

中学生 (n=1,150)

	はい	いいえ	分からない
件数	362	167	621
割合	31.5%	14.5%	54.0%

高校生 (n=1,225)

	はい	いいえ	分からない
件数	418	207	600
割合	34.1%	16.9%	49.0%



夢を持つ生徒のうち、およそ半数の生徒が、「分からない」と答えています。また、およそ3分の1の生徒は「はい」と答えており、高知市に住みながらも夢がかなえられることを期待していることが分かります。

4. クロス分析

(1) クロス分析

問 4×問 5 「あなたは、今幸せだと思いますか」×「あなたは、今の自分が好きですか」

		あなたは、今幸せですか				総計
		幸せ	どちらかとい えば幸せ	どちらかといえ ば幸せではない	幸せではない	
あなた は、 自分の ことが 好きで すか	好き	869	137	8	4	1018
	どちらかといえ ば好き	692	690	44	6	1432
	どちらかといえ ば好きではない	193	398	79	10	680
	好きではない	55	114	54	45	268
	総計	1809	1339	185	65	3398

「あなたは自分が好きですか」という質問に対して、「好き」と答えた人は、「あなたは今幸せですか」という質問に対して、「幸せ」と答えた人が多くなっています。また、「どちらかといえば好き」と答えた人は、「幸せ」あるいは「どちらかといえば幸せ」と答えた人が多くなっています。

幸せだと感じるためには、「自分を好きだ」と自分自身を認めること、自己肯定感を高めることが重要であるということが分かります。

問 5×問 11 「あなたは自分が好きですか」×「周りの人から大切にされていると感じますか」

		あなたは自分が好きですか				総計
		好き	どちらかとい えば好き	どちらかといえ ば好きではない	好きではない	
大切に されてい ると感じ ますか	常に感じる	867	893	307	68	2,135
	たまに感じる	118	426	255	81	880
	あまり感じない	8	41	49	32	130
	感じない	1	8	4	20	33
	分からない	24	64	65	67	220
	総計	1,018	1,432	680	268	3,398

「あなたは自分が好きですか」という質問に対して、「好き」「どちらかといえば好き」と答えた人は、問11で大切にされていると「常に」感じると回答している人が多くなっています。

一方で、大切にされていると「あまり感じない」と回答した人は、自分が「どちらかといえば好きではない」と回答した人が最も多く、大切にされていると「感じない」と回答した人は、自分が「好きではない」と回答した人が最も多くなっています。

家族や一緒に暮らしている人など、周りの人から大切にされていると感じることが、子どもたちが自己肯定感を高めるために重要であることが分かります。

問9×問10 「あなたは自分が孤独を感じることはありますか」×「周りの人はあなたの話を聞いてくれますか」

		孤独を感じることはありますか				総計
		まったくない	ほとんどない	ときどきある	いつもある	
あなた の話を 聞いて くれま すか	聞いてもらえる	1,198	1,090	429	40	2,757
	ときどき聞いて もらえる	103	232	177	21	533
	あまり聞いて もらえない	12	19	33	13	77
	聞いてもらえない	4	6	14	7	31
	総計	1,317	1,347	653	81	3,398

問9で、「あなたは自分が孤独だと思うことはありますか」という質問に対して、「まったくない」「ほとんどない」と答えた人は、問10で「周りの人はあなたの話を聞いてくれますか」に対して「聞いてもらえる」と回答している人が多くなっています。

一方で、問10で「あまり聞いてもらえない」「聞いてもらえない」と回答した人は、問9の「孤独を感じることはありますか」に対して、「ときどきある」が最も多くなっています。

家族や一緒にくらしている人など、周りの人がしっかりと、子どもたちの話を聞くことが、子どもたちが孤独を感じないようにするために重要であることが分かります。

問2×問18 「年代」×「高知市が好きですか」

		高知市が好きですか					総計
		好き	どちらかといえ ば好き	どちらかといえ ば好きではない	好きではない	無回答	
年代	小学生	19.4%	6.9%	1.1%	0.4%	0.8%	28.7%
	中学生	18.6%	12.3%	2.0%	1.0%	0.8%	34.7%
	高校生	15.6%	17.1%	2.7%	0.7%	0.5%	36.6%
	総計	53.6%	36.3%	5.8%	2.1%	2.1%	100.0%

「高知市が好きですか」という質問に対して、小学生・中学生は「好き」と答えた人が最も多かったものの、高校生は「どちらかといえれば好き」と答えた人がもっとも多くなりました。

「好き」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて下がっており、地域への愛着や誇りがやや薄まる傾向にあることが考えられます。これは、成長とともに、高知市の外を知ることで、地域課題等に気づくことや、興味・関心の変化により、高知市内での活動や施設が充実していない場合、「自分の居場所がない」と感じてしまうことにもつながります。

問 24×問 25 「あなたは、将来どういう仕事をしたいという夢がありますか」×「その夢は、高知市に住んでいても叶えられそうですか」

		将来どういう仕事をしたいとい夢はありますか				
		食べ物や自然に関わる仕事(例:農家、漁師、林業の仕事)	パソコンや機械、ものづくりに関わる仕事(例:ゲームやアプリを作る人、ロボットや機械を設計する人)	人の健康や命に関わる仕事(例:医者、看護師、薬剤師、介護士)	先生や教育に関わる仕事(例:学校の先生、保育園の先生、塾の先生)	街や人々の生活を守る仕事(例:警察官、消防士、公務員、自衛隊員)
その夢は、高知市に住んでいても叶えられそうですか	はい	88	80	187	218	164
	いいえ	13	58	53	37	44
	わからない	62	128	175	107	134
	回答なし	0	1	1	1	0
	総計	163	267	416	363	342

		将来どういう仕事をしたいとい夢はありますか				
		会社で働く仕事(例:会社員、銀行員、経営者)	絵や音楽、デザインに関わる仕事(例:デザイナー、イラストレーター、漫画家、歌手)	接客やサービスに関わる仕事(例:調理師、美容師、ホテルの従業員、お店の店員さん)	まだ決まっていない/わからない	その他(自由回答)
はい	142	79	140	68	50	737
いいえ	71	97	50	38	90	205
わからない	171	182	150	567	87	606
回答なし	0	1	1	6	0	3
総計	384	359	341	679	227	1,551

全体では、高知市に住んでいても夢を叶えられそうか、に対して「わからない」と回答した人が39.1%と多く、将来への不安や情報不足が強く表れています。「はい(叶えられそう)」と肯定的に答えた人は47.5%で、特に「先生や教育に関わる仕事」(60.1%)や「街や人々の生活を守る仕事」(48.0%)など、地域性が高い職業で割合が高い傾向が見られます。

一方、「絵や音楽、デザインに関わる仕事」や「パソコンや機械、ものづくりに関わる仕事」では「いいえ」や「わからない」の割合が高く、都市部や専門性の高い職業ほど地元での実現に不安を感じていることが分かります。また、進路未定者は、高知市で夢を叶えられそうか、に対して「わからない」が83.5%と圧倒的で、将来像が描けていない現状が浮き彫りになっています。

これらの結果から、地域に根差した職業は高知市に住んでいても実現可能性が高いと認識されている一方、専門職や未定者には進路支援や情報提供の充実が求められることが示唆されます。

5. 若者向けアンケート調査からわかる高知市の課題

●自己肯定感の向上

【現状】

「自分のことが好き」と答えた人は、大事にされていると「常に」感じると回答している人が多くなっています。一方で、大事にされていると「あまり感じない」と回答した人は、自分が「どちらかといえば好きではない」と回答した人が最も多く、大事にされていると「感じない」と回答した人は、自分が「好きではない」と回答した人が最も多くなっています。家族の人や周りの人に「大事にされている」と感じる事が、今の自分を認める、自己肯定感が高い傾向にあることが分かります。

【課題・今後の取組】

家族や周りの人に「大事にされている」と感じる体験が、自己肯定感に影響することが分かります。これは家庭だけではなく、学校や地域においても、子どもたちの意見を聴き、その意見を反映することで、「自分は大事にされている」と実感できることが重要です。

●子どもたちの「遊び場」「居場所」「体験の機会」づくり

【現状】

「高知市がこうだったらもっといいのにな」という質問では、「屋内で遊べるところを増やしてほしい」が最も多い意見となりました。また、「大人に対して言いたいこと」では、「公園をつくってほしい・子どもの遊び場を作ってほしい」「街灯を増やしてほしい」といった高知市の施設や環境についての意見や、「誰にも会いたくないときに逃げられる場所がほしい」といった子どもの「居場所」に関する意見が多く見られました。また、年代が上がるにつれ、高知市に対する「好き」の割合が減少している現状があります。

【課題・今後の取組】

こどもたちの遊び場や居場所づくりについては、こどもたちの意見をくみ取り、地域・学校・行政・民間が連携した取組が重要となってきます。こどもたちが、物理的・心理的に安全な状態で過ごせる遊び場・居場所を作ることが重要です。また、高知市への魅力を高めるために、年代に応じた興味・関心を把握し、魅力の発信や体験の機会をつくることも重要です。

●ヤングケアラーの実態把握と対策

【現状】

「家族のお世話（大人がするような食事のしたく、洗濯などの家事や家族のお世話などを毎日のようにすること）をすることがあるか」について、「はい」と答えたこどもが、全体で27.9%となりました。これには、毎日お手伝いとして実施しているこどもと、本来大人が担うと想定されている家事や家族のお世話などを日常的に行っているヤングケアラーとよばれるこどもがいると考えられます。お世話をする児童・生徒の多くは、「お世話をするためにやりたいことができていない」に対しては、「特にない」と回答しており、実質的なヤングケアラーは全体の5.5%程度と推測され、少数ではあるものの深刻な状態です。

【課題・今後の取組】

「家族のお世話をする」と答えたこども割合が約30%と高くなっています。こどもたちに、ヤングケアラーとは何かを周知するとともに、周りの大人が支援すべきヤングケアラーの実態を把握し、具体的な支援策を検討する必要があります。

●将来の進路や生き方を考え、仕事や夢につなげることができる取組の推進

【現状】

「自分の将来の進路や生き方について考えている」と答えたこどもは62.5%となりました。これは、約4割に近いこどもが、自分の将来や進路、生き方について考えていない、と回答していることとなります。

【課題・今後の取組】

こどもたちが、自分の将来の進路や生き方を考えるには、まず自分を知ることが重要です。何に興味があり、こういった選択肢があるのかを知ることが、将来を考える第一歩につながります。こどもたちが、自分を知ることができる、将来の選択肢に関する情報に触れることができるような取組を行うことが重要です。